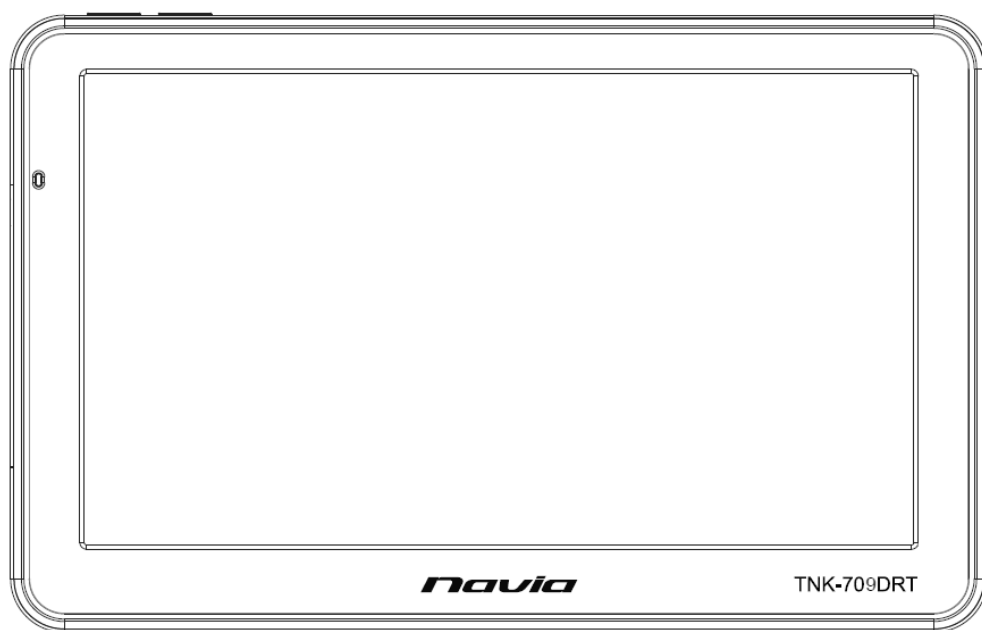
７インチワンセグ＆ドライブレコーダー付
ポータブルナビゲーション

TNK-709DRT

取扱説明書

Ver　1.0.0

※ナビゲーション操作については、別冊「ナビゲーション操作説明書」をご覧ください。

navia TNK-709DRT

- この度は、７インチワンセグ＆ポータブルナビゲーションをお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。
- お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく理解されてからお使いください。
- お読みになった後は、本書をいつでも見られる所に大切に保管してください。

ご使用になる前に

■ＳＤカード、電源アダプターについて

1．ＳＤカードの必要以上の抜き差しはおひかえください。抜き差しする場合は、SDカードの端子部（金属部）には触れないでください。（故障の原因となります）

2．車載用DCアダプターの必要以上の抜き差しはおひかえください。
抜き差しを行う際は、まっすぐに行い、ねじったりしないでください。（故障の原因になります。）

3．車載用DCアダプターの端子やコードを必要以上に動かしたりさわったりすることはおひかえください。（接触不良の原因となります）

4．付属の車載用DCアダプターはＤＣ１２ＶからＤＣ２４Ｖまで使用可能です。
ＤＣ１２Ｖ車、ＤＣ２４Ｖ車のシガープラグへ直接接続してください。
電圧変換器（DC-DCコンバーター等）を使用すると故障の原因になることがあります。
社外の変換器などのご使用によって発生した不具合については当社はその責任を負いかねます。

■はじめてテレビを利用されるとき

はじめてテレビを利用されるときは、スキャン操作を開始してください。
また、移動等で受信エリアが変わった場合も同様にスキャンを開始して下さい。
スキャンをする際は受信環境の良いところで安全を確認の上放送局を検索してください。

■パネルの保護シートについて

本機種は出荷時に液晶パネル面に製造時および輸送時のキズ防止のために、保護シートを貼付けています。ご使用になる時は、剥がしてお使いください。貼ったままにしていると、画面上に縞模様がでたり、タッチパネルのタッチスイッチの動作不良になることがあります。

■ 車両等でのご使用の注意

●安全のため運転中の操作および画面の注視はしないでください。
●車載スタンド設置する場合、運転の視界の妨げにならない位置に設置してください。
　また、必ず運転する前にしっかり固定されていることを確認してください。

■ドライブレコーダーについて

●記録された映像は事故検証としては補佐的なものです。証拠としての効力があるとは限りません。
●衝撃などで映像が記録されない場合があります。
●本製品は、記録データをマイクロSDカードに記録しています。マイクロＳＤカードの状況により動画の画像欠落等の不具合が起こる場合があります。
●お車により、画像の揺らぎ、ゆがみ等が発生する場合があります。

■登録情報について

大切な情報（登録地点など）は、万が一に備えてメモなどバックアップをとっておくことをおすすめします。
　　修理の際は、初期状態に戻すことがありますのでバックアップをおとりください。

■MicroSDカードについて

●本機種はMicroSDカードがドライブレコーダー用として1枚挿入されています。
▪抜き差しする際は入れ間違いの無い様注意願います。
▪音楽、動画、写真等の入ったカードをドライブレコーダー側に入れると消去されます。

～～こんなとき～～

◆*タッチパネルがうまく動作しない。‼*
　液晶パネルに貼ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

目　次

1　はじめに

この度は当社ナビゲーションをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
快適にご使用していただくために下記説明を補足いたします。ご一読いただき
正しくお使いください。
本書の画像写真やイラストは説明のため、実物と異なる場合がありますが、
ご了承願います。

GPSナビゲーションとは

本機に搭載されておりますＧＰＳによるナビゲーションシステムは、衛星
よりの位置情報を補足することで目的地までのナビゲーションを行う
システムです。従いまして、GPSナビゲーションは車速やジャイロを使用
して自車位置と目的地までの到着ルートを算出するナビゲーションとは仕様
が異なりますのでその特性をご理解の上、ご使用下さいますようお願い
致します。

＜＜GPSナビゲーションの特性＞＞
①天候・道路環境・建物環境などによっては、正確なルート表示・案内が
行われない場合があります。
②設定されたルート通りの走行を行わなかった場合などリルート機能により
頻繁に目的地までの再計算を行います。場合によっては搭載されているCPU
に負荷が掛かりフリーズする場合もあります。この場合は本機のリセット
ボタンを使用することで復元されます。トンネル内や道路事情・建物環境に
よってGPSが衛星を補足する条件が悪化した場合にはこれらの環境が改善
された場合でも正しい動作をしない場合がありますのでご了承願います。
③電源をOFFする際、スリープモードと電源ＯＦＦ（完全に電源を切る）
モードがあります。スリープモードの場合、ナビのデータを記憶している
ため時々CPUに負荷がかかる場合があります。この場合は本機のリセット
ボタンを押してください。
④電源投入後しばらくの間は現在地の測位を行いますのでルート設定出来
ない場合があります。目安は本機の画面上に現在時間が表示されますと
測位完了しております。ルート設定や各種機能を操作される場合は建物障害
の無い安全な場所に停車して行ってください。運転中の操作は絶対におやめ
ください。
⑤はじめてお使いのときや前回使用したときから遠く離れたのち電源を入れ
たとき、GPS衛星からの位置情報が大きく変わりデータ量が多くなるため、
数十分時間がかかる場合があります。（コールドスタートと呼びます。）
いったん受信完了し測位出来ましたらその後は、GPSからの受信は速く
なります。

2.　安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味

表示	表示の意味
⚠危険	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
⚠警告	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
⚠注意	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

■図記号の意味

図記号	図記号の意味
⊘ 禁止	“⊘”は、禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	“△”は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1 :重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2 :傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3 :物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

異常を感じたとき

⚠警告

●煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認しお買い上げの販売店又はサポートセンターにご連絡ください。

●内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店又はサポートセンターに点検をご依頼ください。

●落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店又はサポートセンターに点検をご依頼ください。

●電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと

プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店にまたはサポートセンターに交換をご依頼ください。

使用するとき

●修理・分解・改造しないこと

分解禁止

火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサポートセンターにご依頼ください。

●内部に異物を入れないこと

異物挿入禁止

針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●雷が鳴り出したら本機や電源プラグに触れないこと

接触禁止

火災・感電の原因となります。

●水に濡らしたりしないこと

水ぬれ禁止

火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしない。また雨天、降雪時や海岸、水辺でのご使用時は特にご注意ください。

●歩行中や乗り物を運転しながらの使用時は周囲の安全を十分注意し直視しないこと

禁止

交通事故の原因となります。

●ルート案内中でも、常に実際の交通規則に従うこと

禁止

交通事故の原因となります。

⚠注意

●ヘッドホン、イヤホン等をご使用になるときは音量をあげすぎないこと

禁止

大きな音量で聞くと聴覚機能に悪影響をあたえることがあります。

●電源を入れる前には音量を最小にすること、外部接続時はその音量を最小にすること

指示

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

●液晶画面の破損により液体が漏れてしまった場合、液体を吸い込んだり飲んだりしないこと

禁止

中毒をおこすおそれがあります。万一、目や口に入った場合は、水で洗い医師の診察を受けてください。

設置するとき

⚠警告

●屋外や風呂、シャワー室など水のかかる恐れのある場所には置かないこと

風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

●ぐらついたり傾いた所など不安定な場所や振動のある場所には設置しないこと

禁止

本機が落下して、けがをしたり、故障の原因となります。

●ひざの上などで使用するなど上に肌にふれないないこと

禁止

低温やけどの原因となります。
（低温やけどは体温より高い温度のものを長時間あてていると発生するやけどです。）

⚠注意

●温度の高い場所に置かないこと

禁止

直射日光の当たる場所・締め切った車内、ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因および破損、部品の劣化となることがあります。

●湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと

禁止

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災や感電の原因になります。

●風通しの悪い場所で使用しない

禁止

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。また、温度上昇により、動作不安定になることがあります。

●本機の移動させる場合は、電源アダプターやその他外部接続線をはずすこと

指示

配線を抜かずに運ぶとコードが傷付き火災・感電の原因となったり、落下によるけがの原因となることがあります。

車載用ＤＣ電源接続アダプターについて

⚠警告

●DC電源接続コードを分解、改造、修理しないこと

分解禁止

火災・感電の原因となります。

● DC電源接続コードは付属のものを使用すること

禁止

指定以外の電源接続コードを使用すると、火災・故障の原因となることがあります。

● DC電源接続コードのコードは傷付けたり、加工したり、加熱したりしないこと
・引張ったり、重いものをのせたりはさんだりしないこと
・無理に曲げたりねじったり束ねたりしないこと

指示

火災・感電の原因となります。

● 付属のDC電源接続コードはDC12V～24V対応です。電源変換器は使用しないこと

禁止

電圧変換器（DC-DCコンバータ）を使用すると故障の原因になることがあります。

●時々電源プラグを抜いて接点をきれいに掃除すること

指示

電源プラグの絶縁低下により火災の原因になります。

⚠注意

●ぬれた手でアダプターを抜き差ししないこと

指示

感電の原因になります。

●電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

指示

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

●旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

プラグを抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

●付属の電源アダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

禁止

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

指示

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

●注意事項

・ＧＰＳ電波が受信できない場所（建物の中、地下、見晴らしの悪い場所等）では、フロントガラス反射材　などによる障害により利用できない場合もあります。
・ＧＰＳ衛星は、米国国防総省により運用されていますが、ＧＰＳ衛星の精度低下や故障によって不都合が生じる場合があります。
・サージ電流からの保護のためにエンジン始動後にカー電源を接続することをお薦めします。
・液晶画面は、傷つきやすい硬いものでタッチしないでください。
・初回の充電は電源ＯＦＦにして充電し、高温、高湿度の場所での充電は行なわないでください。また、電池保護のため長時間使用しない場合でも ２週間に１度定期的な充電 をお薦めします。
・地図や検索で使われる情報は、その正確性、最新性について現状と異なる場合がありますのでご注意ください。
・本機を廃棄される際は、お客様が登録したデータが流出する可能性がありますので、登録内容を完全に消去してから廃棄されることをお薦めします。

●免責事項

・本製品の提供するすべての情報について、その正確性、有用性、最新性、適切性など何ら法的保障をするものではありません。
・お客様または第三者が本製品を利用、また使用不能によって生じた損失、損害には一切責任を負いかねます。
・お客様または第三者による本製品を利用しての事故や業務上の損害、お客様が入力したデータの消失による損害も保障いたしません。

3. 使用上のお願い

取扱いについて

●液晶画面を傷つけたり衝撃を与えたりしないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。カバンに入れたり、体に身につけたりした場合にも十分ご注意ください。
※液晶、タッチパネルの破損は補償対象外となりますのであらかじめご了承願ください。
●引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルが傷がつかないようにしてください。
●殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
●長期間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて使用してください。

置き場所ついて

●*直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など温度が高くなる場所に置かないでください*。変形、変色、故障や発火の原因となります。
しばらくお使いにならない場合は、取り外して日のあたらない場所に保管してください。
●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れついて

●本体や操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。
変色したり、塗 装がはげたりする原因となります。
●液晶画面についたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

メモリーカードについて

●メモリーカードの容量やメーカーによっては、再生できない場合があります。
対応していない種類のメモリーカードを本機に挿入しないでください。未対応のメモリーカードを挿入した場合、本機およびメモリーカードが故障・破損するおそれがあります。
●大切なデータはバックアップをとっておくことをお勧めします。本機でメモリーカードを使用することによって、**万一何らかの不具合が発生した場合でも、データの損失や記録できなかったデータの保障、およびこれらに関わるその他の直接または間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**
●抜差しする場合には、microSDカードの端子（金属部）には触れないでください。

●メモリーカードの取扱いかたについては、各メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

●通常のご使用でデータが破損(消滅)することはありませんが、誤った使い方をするとデータが破損(消滅)することがあります。記録されたデータの破損(消滅)については、故障や損害の内容・原因に関わらず当社は一切その責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●メモリーカードを本機に差し込むときは、上下(表裏)の向きに注意して、最後までしっかりと差し込んでください。

●メモリーカードは精密部品です。折り曲げたり、落としたりなどの無理な力や強い衝撃を与えないでください。

●強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。

●高温多湿なところやほこり、油煙の多い場所での使用や保管はしないでください。

●メモリーカードの金属部(金色の部分)にゴミや異物がつかないように、また手で触れないように注意してください。

●メモリーカードを持ち歩いたり、保管をするときには、静電気防止ケースに入れてください。

●直射日光があたるところや、ストーブやヒーターなど熱源のそばに放置すると、破損、故障の原因になることがあります。

●ズボンやスカートのうしろポケットに入れたまま、座席やいすなどに座らないでください。破損、故障の原因となります。

●本機から取り出したメモリーカードが熱くなっていることがありますが、故障ではありません。

●メモリーカードには寿命があります。長時間使用するうちに書込みや消去ができなくなった場合には、新しいメモリーカードをお求めください。

テレビ受信について

●ご購入後､はじめてテレビをお使いになる場合*必ずキャン操作をしてください。*

　スキャンは使用する地域で受信可能な放送局を記憶させる操作で、テレビを視聴するために必ず行なう設定です。

●スキャン操作ははじめて使用する時以外にも移動や引っ越し等で受信可能な放送局がかわる場合や、ご使用の地域で新しい放送が開始された場合等にも再度設定する必要があります。

●本製品のテレビ機能は日本国内の地上デジタル放送を受信するためのものです。海外ではご使用になれません。

●建物の陰や窓際から遠い室内や地下等では電波が届かないため放送を受信することができません。また、屋外でも***電波が弱い場所では受信できない場合があります。***

TVの使い方

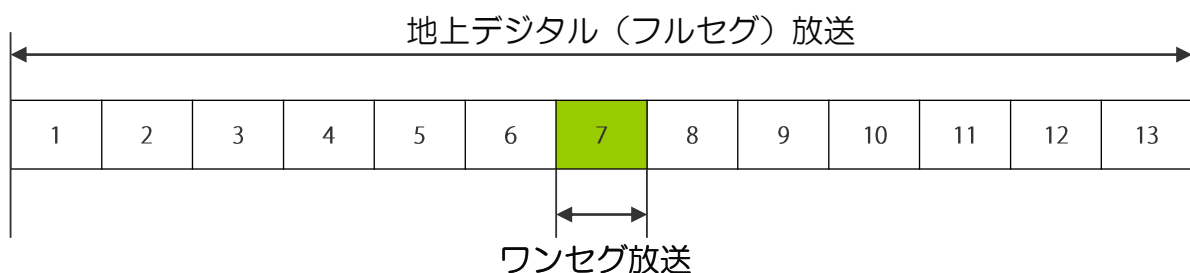
＜＜ワンセグとは＞＞

「ワンセグ」は地上デジタル放送のひとつで、移動中でも受信できるサービスです。
地上デジタル放送は1チャンネルの帯域幅内で13個のセグメントに分割し使用しています。
そのうち一つのセグメントを利用して放送していることから「ワンセグ」と呼んでいます。

詳しくは社団法人デジタル放送推進協会（Dpa)のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）をご覧ください。
放送エリアのめやすは（ http://dpa-tv-area.jp// ）にてご確認いただけます。

地上デジタル（フルセグ）放送

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

ワンセグ放送

フルセグに比べ、ワンセグはデータが軽いため弱い電波でも
受信が可能で高速移動中でも広範囲で受信が可能です。

ワンセグについての注意

放送エリア以外の地域では視聴できません。必ずご使用する地域で放送局のスキャンをして受信できる放送局を設定してください。
放送エリア内でも、周囲の地形や建物などにより電波が届かない場所やトンネル、建物内などでは受信できないことがありますのであらかじめご了承願います。
受信状況が最も良くなるようにアンテナの設定を調整してください。

＜＜ＴＶの設定＞＞

本製品をはじめてご使用になる前に、下記の方法で地上波デジタルワンセグ放送を受信するためのチャンネル設定を行って下さい。使用する地域で受信可能な放送局を自動的に選局して記憶いたします。(スキャン操作) 移動したときや引っ越しなどで受信地域が変わった際にも再度設定してください。スキャンを行う時は受信状況の良いアンテナ設定後行ってください。

チャンネル設定（スキャン操作）

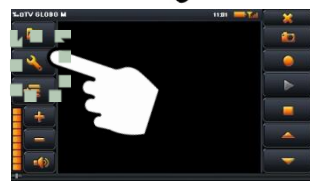
①アンテナの準備
本体の右上についているアンテナを引き延ばしてください。
※アンテナの向きは受信良い位置に調整してください。

＜注意＞
※無理にアンテナを動かしますと曲がったり折れたりします。

※アンテナの向きは受信良い位置に調整してください。

①アンテナを引き延ばす

②チャンネル設定（スキャン操作）
(1) 「**メインメニュー**」の「**テレビ**」アイコンをタッチします。
(2) 安全のための警告の内容を確認しましたら「**確認**」をタッチし、ワンセグTVの操作画面を表示させます。
(3) ワンセグＴＶの操作画面の「**設定**　」ボタンをタッチします。
(4) 地域ボタンを「Ａ１１」または**現在の地域～都道府県**の順にタッチします。
(5)「**スキャン」ボタン**を押し、お近くの受信可能な放送局を選局します。スキャン後、探し出した受信可能な放送局を抽出します。
(6)「**適用**」を押し受信可能な放送局を記憶させます。
(7) チャンネルリストからお好みのチャンネルを選び視聴してください。
また、チャンネル「**▲、▼**」ボタンで選局もできます。

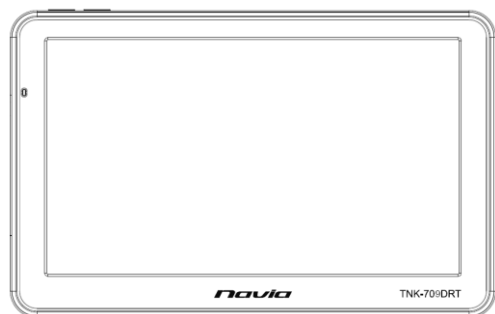
②-(1)「テレビ」をタッチ　②-(2)「確認」をタッチ　②-(3)　をタッチ

②-(5)「スキャン」をタッチ　②-(6)「適用」をタッチ

※「地域」をお選びいただくとスキャン時間は早くなります。

チャンネル設定完了

4.　商品構成

本機を使用する前に、本体および付属品の確認を行ってください。

①本体

② 車載用ＤＣアダプター

③ 車載用吸盤スタンド
（スタイラスペン付）

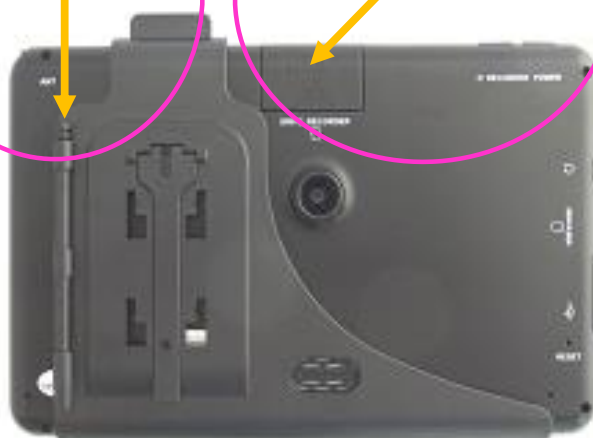
④ 吸盤ベース板

⑤ スタイラスペン
（車載用吸盤スタンド）

⑥ microSDカード(4GB)
（ドライブレコーダー用）

スタイラスペン
（スタンド裏面）

microSDカード
（製品裏面）

⑦ かんたん操作マニュアル
／注意文および保証書

5.　各部の名称

電源ランプについて
充電中　　：赤
充電完了　：青

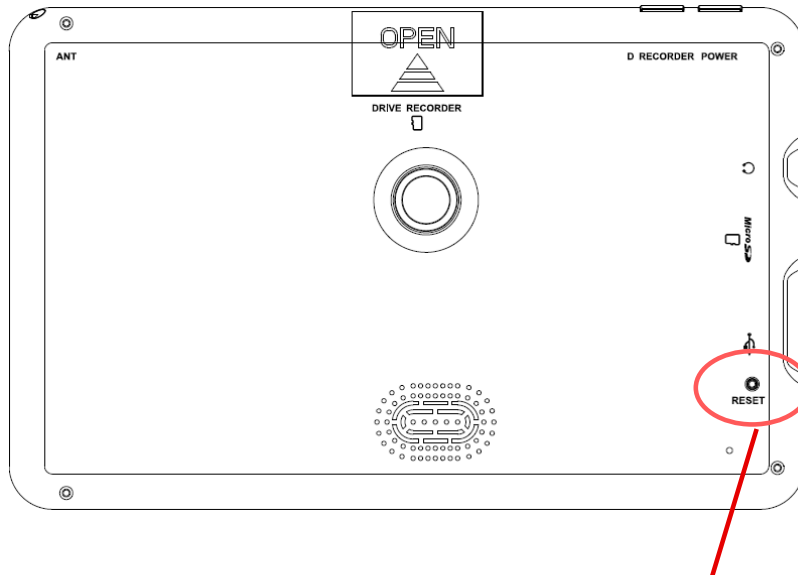
① 電源ボタン
②Dレコーダ切替えボタン
③ドライブレコード用
MicroSDカード差込口
上面図
④電源ランプ
左側面図
正面図
⑤イヤホン
ジャック
⑥メディア用
MicroSDカード
挿入口
⑦ミニUSBポート
（充電用）
navia
TNK-709DRT
③ドライブレコード用
MicroSDカード差込口
（挿入時は上にふたを上にスライドして
開けてください。）
⑥メディア用
MicroSDカード挿入口
裏面図
OPEN
ANT
DRIVE RECORDER
D RECORDER　POWER
⑧カメラ
RESET
⑨スピーカー
⑩ハードリセット　ボタン

<注意>

MicroSDカード挿入口が２ヶ所あります。入れ間違いの無い様、十分に注意願います。
メディア用MicroSDカードをドライブレコーダー用挿入口に入れますとメディアデータが消去されることがあります。

6. リセット機能

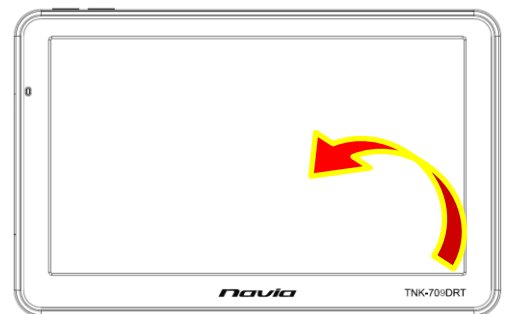
【ハードリセット】
本機になんらかの障害が発生しハードリセットを行う場合は、スタイラスペン等でハードリセットボタンを軽く押し、ハードリセットを行ってください。

OPEN
ANT
D RECORDER POWER
DRIVE RECORDER
RESET

ハードリセットボタン

※メニュー操作中や地図表示中になんらかの原因で画面がフリーズしてしまった場合は、かならず上記のハードウェアリセットを行ってください。

パネルの保護シート（フィルム）について

本機種は出荷時に液晶パネル面に製造時
および輸送時のキズ防止のために、
保護シートが貼られています。
ご使用になる際は、剥がしてお使いください。
貼ったままにしていますと、画面上に
縞模様がでたり、タッチパネルのタッチ
スイッチの動作不良になることがあります。

TNK-709DRT

保護シートをはがす。

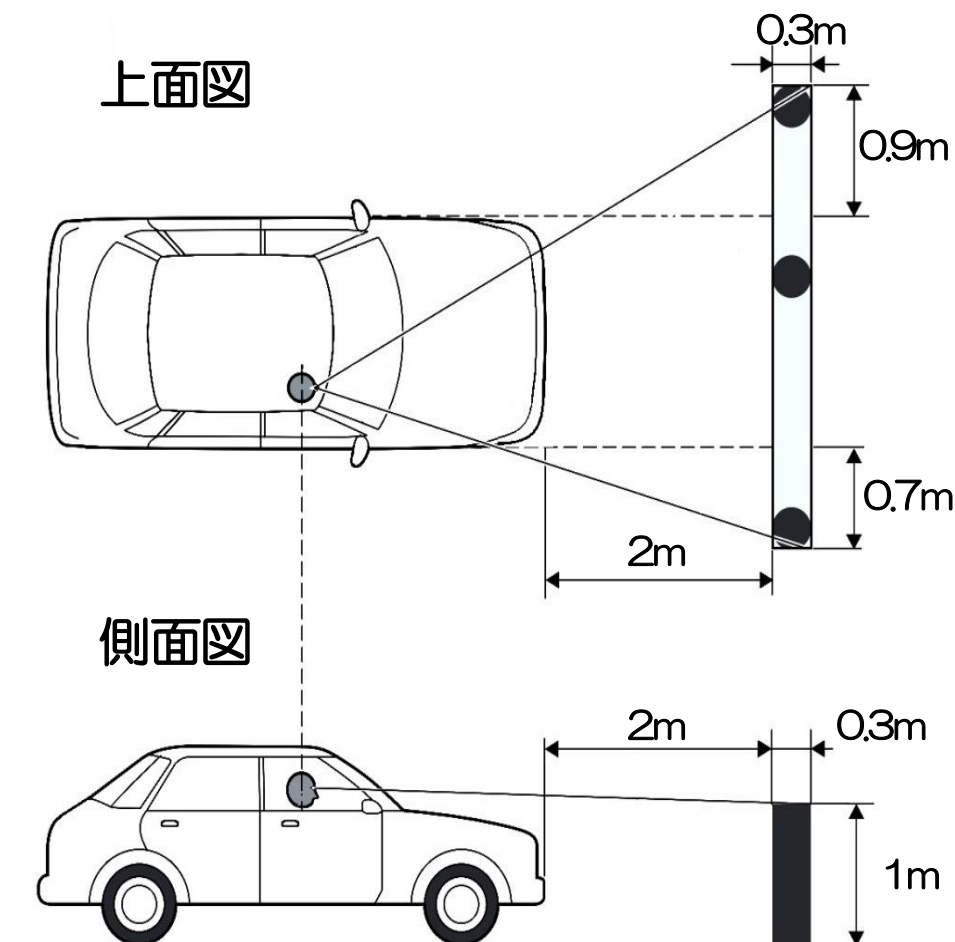
7. 車への取付け

前方視界基準について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準に従って、運転中に前方の視界や、エアバックなどの妨げにならないようにダッシュボード上などに取付けてください。

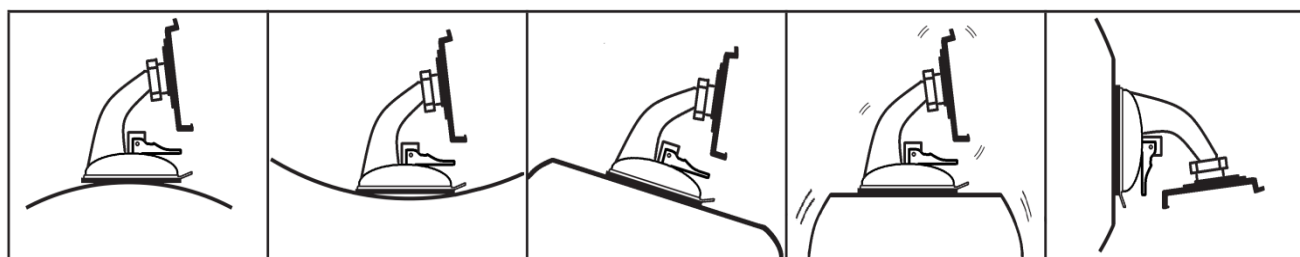
前方視界基準
●対象車両
専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く。）
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車
●基準概要
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱（6歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。

上面図
0.3m
0.9m
0.7m
2m

側面図
2m
0.3m
1m

※図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右が逆になります。

取付けについてのご注意

●付属のスタンドを使用してください。
●エアーバックカバー部及び作動時の妨げになる場所には取付けないでください。
（取付けについては安全を考慮して、ディーラーや販売店にご相談ください。）
●フロントガラスには取付けないでください。
●スタンドを取り付ける際は、凹凸の無い平らな面をお選びください。
●柔らかい材質、布製、革製の面には取付けできません。
●下記のような場所には取り付けないでください。
※スタンドが落下するおそれがあります。

・密着しない曲面 例）凸面　・密着しない曲面 例）凹面　・傾いた面　・不安定な面　・垂直な面

●ダッシュボード上に吸着ベース板を貼る際は、***前方視界を十分に確保***でき
安全基準を満足できる位置を決定後貼り付けてください。
●吸着ベース板を貼り付ける前にワンセグTV用アンテナを伸ばしフロントガラス
等にあたらないことを確認してください。
●吸着ベース板を貼付け位置が決定したら、貼付け面のほこりや油分などを十分に
ふき取ってから貼り付けてください。
●両面粘着テープの貼付けは一回のみです。***貼り直しはしないでください。***
（貼付け強度が極端に落ち、落下の恐れがあります。）
●両面粘着テープは貼付け直後は接着強度が弱いため、24時間以上おいてから
製品を取り付けてください。
●両面粘着テープを剥がすときは、強力な粘着テープを使用しているため、
貼付け面を傷めたり、破れたりすることがあります。
●ご使用になるまえに、吸盤、ロック、粘着テープ等が***確実に取付いていることを確認***してからご使用ください。
●***直射日光の当たる高温になる場所に長時間放置しないでください***。
発火、変形、劣化による落下の原因になることがあります。
●ドライブレコーダーを使用されるときは、ドライブレコーダーモードにして
映像範囲と画面の視認角度を調整の上、設置位置をお決めください。

《注意》
ダッシュボードの上など直射日光の当たる高温になる場所でご使用になる場合
ご使用にならないときは外して高温にならないところで保管してください。
また、長時間車から離れる場合は本体をホルダーから外し保管してください。
落下による故障の原因になる場合があります。

スタンドの取付け方法

運転中に前方の視界や、エアバックなどの妨げにならないようにダッシュボード上などに取付位置を決めます。

①吸盤ベース板の貼付け

貼付面のほこりや油分などをきれいにふき取り、
両面テープの台紙をはがし取付面に強く押し当てる。
（貼付け後は24時間以上置いてください。）

吸盤ベース板

裏面のシールを剥がす

②スタンドの組立て

・デバイスホルダーの4個の穴にスタンドのフック部を入れる。
・スタンドのフック部にカチッとロックするように、デバイスホルダーを矢印の方向に両手でスライドさせる。
※デバイスホルダーは強度上ロックを強くしています。スライドさせる際は強め押してください。
※デバイスホルダーとスタンドが組立てて納入されている場合は、フック部がしっかりロックされていることを確認下さい。
※デバイスホルダーをスタンドから外してお使いの際は、逆方向に両手でスライドさせてはずしてください。

ホルダーの穴をスタンドのフックに合わせる。

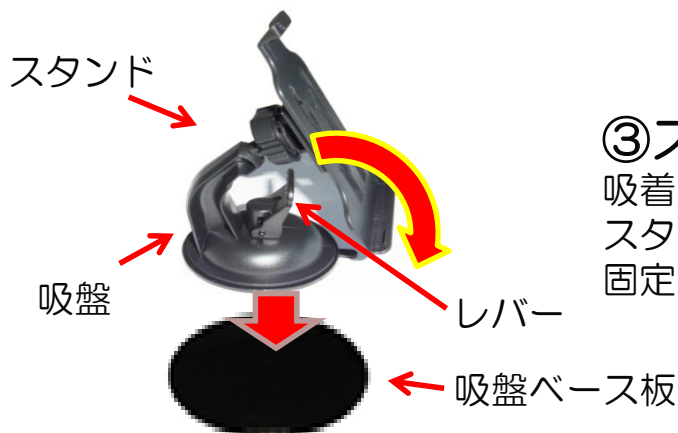
デバイスホルダーを矢印の方向にスライドさせる。

スタンドのフック部

スタンド

吸盤

レバー

吸盤ベース板

③スタンドの固定

吸着ベースの表面をきれいにふき取りスタンドを置き、レバーを倒して固定する。

※形状、イラストは実物と異なることがあります。

※形状、イラストはj実物と異なることがあります。

④製品の固定

スタンドの下のツメに合わせ
製品本体をカチッとロックする。
（上の詰めがカチッとロック
したことを確認してください。）

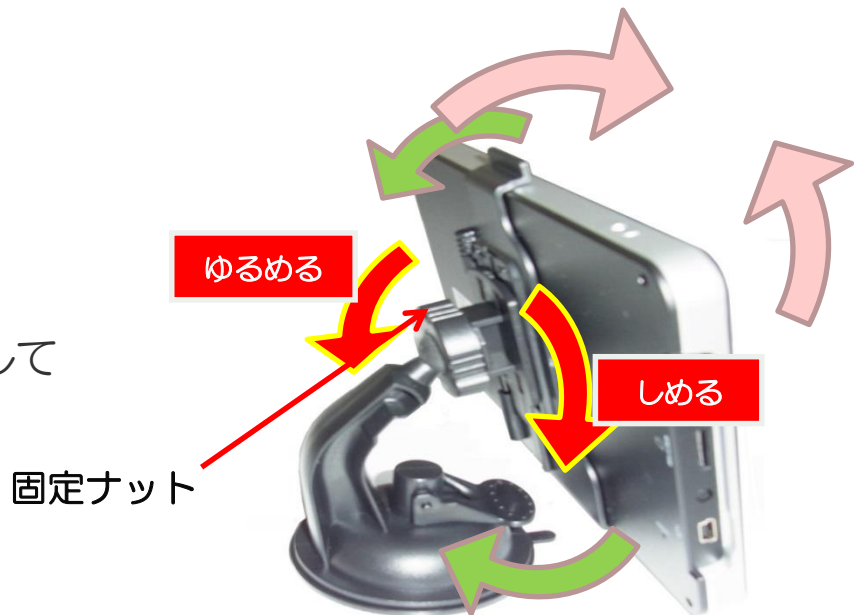
カチッ！

ツメ部

⑤角度調整

固定ナットをゆるめ、
お好みの角度に調整して
固定ナットをしめる。

ゆるめる

しめる

固定ナット

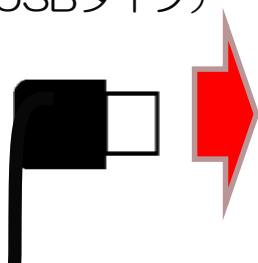
≪ 注意 ≫

運転前に必ず、吸盤、固定ナット、粘着テープ、ロックが確実に取付いているか確認の上ご使用ください。

*※万が一、落下等による液晶、タッチパネルの破損がございましても、
補償対象外となりますのであらかじめご了承願ください。*

電源配線の方法

①DC電源アダプターの端子側面の電源ソケット（miniUSBタイプ）に接続する。

充電用端子
（miniUSBタイプ）

※本体への接続時、ソケットにストレスがかからないように
　接続してください。
プラグやソケットの接続不良になる場合があります。

② ＤＣアダプターを
車のシガーソケットにさす。
※シガーソケットの中に異物が
ないことを確認してから挿入して
ください。
※ＤＣアダプターは真直ぐに
ゆっくりさしてください。
※奥までしっかりとさして下さい。
※配線は運転に支障内容に配線して
ください。

根元からの
折曲げ禁止
×
○

※配線する場合は、アダプターの根元から折り曲げないようにしてください。
断線、発火の原因になることがあります。

車載用DCアダプター

※形状が異なる場合がございます。

8.　本体電源の取扱方法

電源のON/OFFの操作方法についてご案内いたします。

1.　車載用ＤＣアダプターの使い方

本機はお車のシガーソケット（DC12Vまたは24V）より付属アダプターを使用して
本体に5Vを供給し駆動します。

2.　イグニッションキー連動電源ON/OFF機能について

本機は、電源の連動ON/OFF機能(オートスタート機能）を搭載しています。
お車のシガーソケットに接続した場合、イグニッションキーのON/OFFで本体の
電源も自動的にON/OFFができたいへん便利です。

＜設定のしかた＞

「設定」内の「オートスタート」を［ I 」にする。（「O」の場合、非連動になります。）

※シガーソケットの電源ON/OFFがイグニッションキーに連動しているお車に限ります。
※アイドリングストップ車の場合、エンジン再始動時に電源がオフする場合がございます。

3.　電源ボタンの使い方

＜電源を入れる時＞

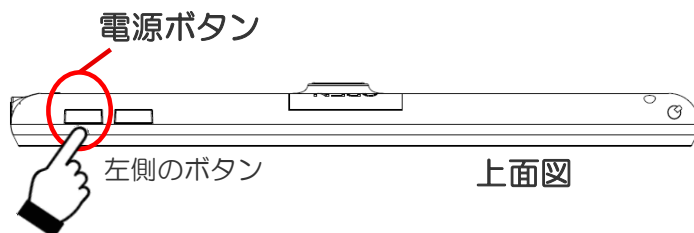
電源ボタンを軽く超押し（約3秒間）すると
電源がＯＮ後、メニュー画面になります。

＜電源を切る時＞

電源ボタンを軽く長押し（約3秒間）すると
電源ＯＦＦ画面になり
約５秒後に**自動的に切れます。**

電源ボタン

左側のボタン

上面図

＜電源ＯＦＦ画面のツマミの説明＞

「スリープモード」

ボタンをタッチすると次に電源を立ち上げるとき
すばやく起動します。
なお、スリープモードで数日間電源を接続
しなかった場合はバッテリー消費してしまいます
のでご注意ください。

「シャットダウン 」

ボタンをタッチするとすぐに電源OFFします。

「キャンセル」

ボタンをタッチすると前の画面に戻ります。

電源OFFまでの秒数

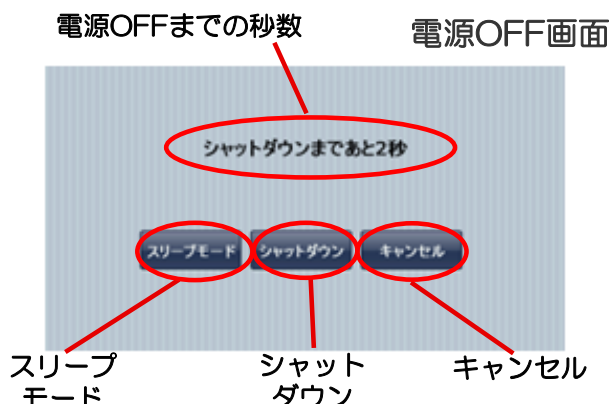
電源OFF画面

シャットダウンまであと2秒

スリープモード　シャットダウン　キャンセル

スリープモード

シャットダウン

キャンセル

4.　充電のしかた

①家庭用ACアダプター又は車載用DCアダプターを接続します。
（電源ランプが赤点滅）
②電源ボタンＯＦＦにします。電源ランプが青点灯すれば充電完了です。
（フル充電時間するまで約４時間かかります。）

**※充電残量が0になった場合、アダプターをつないでも電源が立ち上がら
ない場合があります。
その際は充電を十分におこなってから電源をいれてください。**

9. ワンセグTV

9-1. チャンネル設定（スキャン操作）

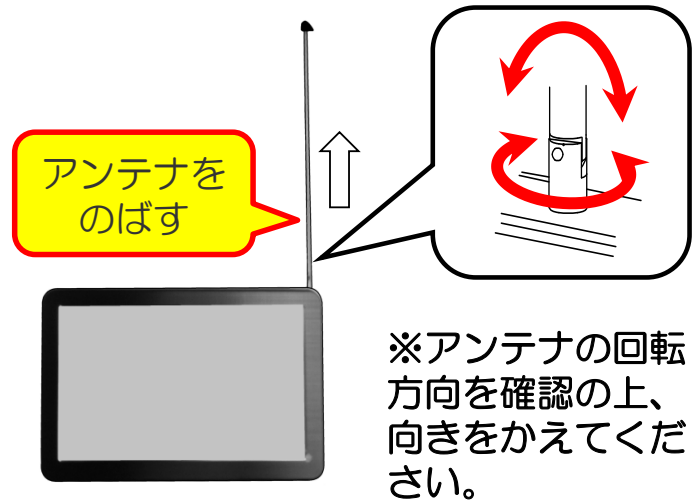
はじめてテレビをご覧になる前に、下記の方法でチャンネル設定を必ず行ってください。

①見晴らしの良く受信環境の良いところでアンテナをのばす。

アンテナは上部右側に収納されています。
引き出すときは、まっすぐにゆっくりと引き出して下さい。
しまうときも同様にまっすぐにゆっくりと押しこんで下さい。

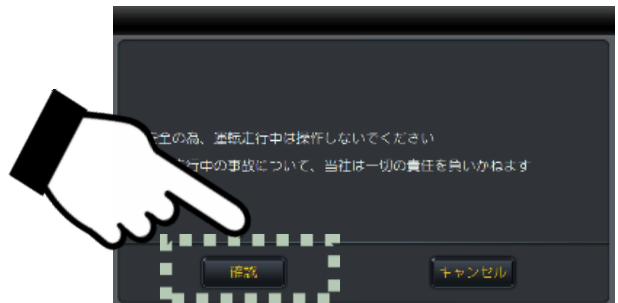
＜注意＞
※無理にアンテナを動かしますと曲がったり折れたりします。

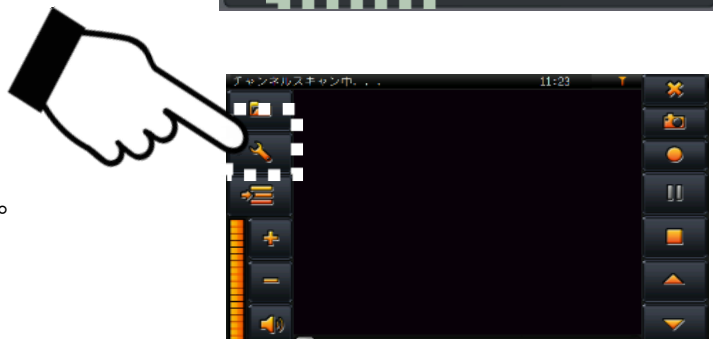
アンテナを
のばす

※アンテナの回転方向を確認の上、向きをかえてください。

②「テレビ」をタッチ

メニュー画面から「テレビ」をタッチする。

③「確認」をタッチ

警告文が表示されますので内容を理解して、「確認」をタッチする。

④ 🔧 をタッチ

お近くの受信可能な放送局を設定するためにスキャン操作を行います。
　設定後は、地域が変わらなければこの操作は必要ありません。

※機種によりボタンのレイアウトが違う場合があります。

⑤「地域」を選択

ご使用される地域を選択します。
（選択せずにスキャンもできますが、地域を選択するとスキャン時間が短くなります。）

⑤-1　「地域」をタッチ

⑤-2　地域を選ぶ（例　関東をタッチ）

⑤-3　都道府県を選ぶ（例　東京をタッチ）

⑤-4　ご地域にある放送局を表示

※スキャン操作後に、実際に受信可能な放送局を表示されます。
（この時点では受信できない放送局も含まれる場合があります）

⑥「スキャン」操作

スキャン操作をすることにより、実際に受信可能な放送局をさがし設定します。
※スキャン操作をするときは必ず受信環境のよいところでおこなってください。
受信環境が悪いところでスキャンを行いますと放送局が設定されない場合があります。

⑥-1「スキャン」をタッチ
受信可能な放送局を検索開始します。

⑥-2「適用」をタッチ
スキャン完了後、適用を押すことにより放送局の設定ができます。

チャンネル設定完了

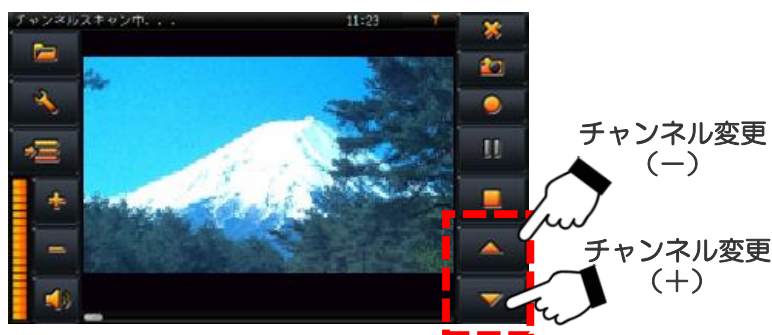
スキャンが終わると「スキャン完了」が表示

お車等で長距離移動の場合、放送局のエリアが変わる為受信できなくなることがあります。
その際は、再度新しい地域での再スキャン、もしくはALLで再スキャンをおこなってください。

9-2.　ワンセグＴＶをみる

①チャンネルをかえる

チャンネル変更矢印（▲、▼）をタッチしてお好みのチャンネルに変更します。
▲：チャンネル（－）
▼：チャンネル（＋）

チャンネル変更（－）
チャンネル変更（＋）

②音量を調節する

・音量変更矢印（＋、-）をタッチしてお好みの音量に調整します。
＋：音量を上げる
－：音量を下げる

・ ボタンをタッチすると消音 になります。
(音はでません。）

音量変更（＋）
音量変更（－）
消音「 ⇔ 」

9-3.　ワンセグTVの各種設定

「 」をタッチすると、各種設定を変更できます。

＜設定内容＞

チャンネル：スキャン済みの放送局表示
基本設定　：言語／音声チャンネル構成／音声スイッチ／字幕
ビデオ　　：画面のアスペクト比（画面の縦横比）の設定
情報　　　：バージョン情報

設定「 」

戻る
チャンネル　基本設定　ビデオ　情報

9-3-1　設定「チャンネル」

「チャンネル」をタッチすると、受信放送局が表示されます。

放送局を設定する際は、
『9-1．チャンネル設定（スキャン操作）』（19ページ）
参照願います。

戻る
チャンネル
受信した放送局

9-3-2　設定「基本設定」

「基本設定」をタッチすると、
言語／音声チャンネル構成／音声スイッチ／字幕　の設定ができます。

設定の仕方

①設定項目の「▼」をタッチします。
②現れた選択項目から項目を選び
　タッチします。
③項目が切り替わりします。
④選択後、「適用」をタッチします。

戻る
基本設定
言語
音声チャンネル構成
音声スイッチ
字幕
「▼」をタッチして
選択項目を表示する

≪ 言語 ≫

設定画面の言語の切替ができます。

日本語　⇔　English

- 日本語　：設定画面が日本語で表示されます。
- English ：設定画面が英語で表示されます。

≪音声チャンネル構成≫

番組プログラムに音声チャンネルがある場合のみ、切換えが可能です。

主音声　⇔　副音声　⇔　二重音声

≪ 音声スイッチ≫

放送中の番組プログラムに音声スイッチがある場合のみ、表示が出て切換えが可能です。

オーディオ 1　⇔　オーディオ 2

※放送番組により、**「音声スイッチ」**または**「音声チャンネル構成」**を変えることにより
二ヶ国語、副音声、ステレオ音声（ステレオイヤホン使用時）をご利用できます。
番組により音声切替方法が違いますので実際に確認の上おたのしみください。

チャンネル変更する時は、*オーディオ 1*に戻してから切換えてください。
（電源OFF→ONやテレビ以外の設定に切換えた場合は自動的に*オーディオ 1* に戻ります。）

≪ 字幕 ≫

字幕放送のときに字幕を表示します。（字幕のない番組の場合は切替はできません）

無効　⇔　日本語

- 無効　：字幕放送用の字幕が画面に字幕はでません。
- 日本語：字幕放送用の字幕が画面に字幕が表示されます。

9-3-3　設定「ビデオ」

「ビデオ」をタッチすると、画面のアスペクト比の設定ができます。

≪ アスペクト比 ≫

画面サイズの調整ができます。
画面サイズ調整　⇔　レターボックス

- **画面サイズ調整**：レターボックス画像の上下の黒枠をなくした画像（上下をのばした画像）
- **レターボックス**：横長の画面を上下に黒枠が出た状態で表示されます。

戻る
ビデオ
設定
チャンネル　基本設定　ビデオ　情報
アスペクト比　レターボックス
リセット　適用

9-3-4　設定「情報」

「情報」をタッチすると、バージョン情報が表示されます。

戻る
設定
チャンネル　基本設定　ビデオ　情報
バージョン　X.X.X.XXX
バージョン情報

9-4. ワンセグTV （EPG番組表）

EPG（電子番組表）をみる

EPG（電子番組表）でその日の番組内容を確認できます。

① EPG（電子番組表） をタッチします。

②左の番組の中から詳細を知りたい番組の をタッチすると、番組情報が表示されます。

③右の番組予定表をタッチするとその番組の情報が表示されます。

EPG

番組情報

番組予定表

① をタッチ

② をタッチ

③ 番組情報及び番組予定表表示

お好みチャンネル

普段よく見るチャンネルを「お好みチャンネル」(♡)に集め
お楽しみいただけます。

① EPG（電子番組表） をタッチします。

②右のチャンネルリストからお好みの放送局の右の「☆」をタッチすると「★」に変わり
表示されます。

③「 ♡ 」ボタンをタッチすると、お好みのチャンネルのみ表記されます。

EPG

チャンネルリスト

お好みチャンネル

① をタッチ

②お好みのチャンネルの「☆」を
タッチして「★」にする。

③「 ♡ 」をタッチすると
お好みチャンネルが表示されます。

9-5. ワンセグTV　録画／再生

※機種によりボタンのレイアウトが違う場合があります。

ワンセグTVを見ながらmicroSDカードに動画、静止画を撮ることができます。

ワンセグTVを録画／再生する

ご覧になっているテレビ番組を、micro SDカードに録画してお楽しみいただくことができます。

① 空のmicro SDカードをいれる。
② 録画したい時に「 ● 」をタッチすると録画が開始します。
③ 終了するときは「 ■ 」をタッチします。
④ 再生するときは、「 📂 」をタッチし、録画したデータを選び「OK」をタッチする。
（放送局名、録画日時がファイル名になります）

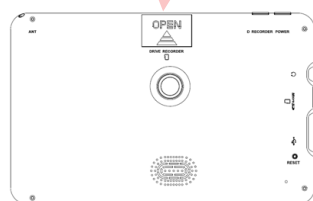
② 録画する
④ 再生
① 空のmicro SDカードを入れる
③ 停止する

10. ドライブレコーダー（Dレコーダ）

本ドライブレコード機能では走行中などの画像を録画／再生することができます。

①microSDカードを入れる。

ドライブレコーダー用のmicroSDカードが
入っていることを確認する。（製品本体裏面に装着済）

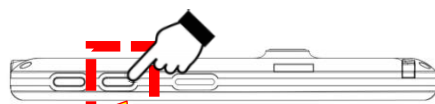
ふたの中のマイクロSDカードを確認

裏面

②「ドライブレコーダー」機能にする

メインメニューからドライブレコーダー（Dレコーダ）アイコンをタッチ
または、パネル上のドライブレコーダー切り替えスイッチを押すと
ドライブレコーダー（Dレコーダ）の画面が表示されます。

・「ドライブレコーダー」アイコンをタッチする

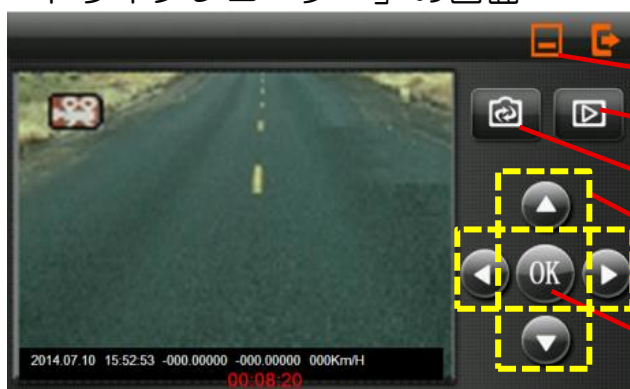
「Dレコーダ」をタッチ　「Dレコーダ」の画面を表示

・ドライブレコーダー切り替えスイッチを押す

ドライブレコーダー切り替えスイッチ
（D RECCORDER）

③「ドライブレコーダー」画面の説明

「ドライブレコーダー」ボタンを説明します。

「ドライブレコーダー」の画面

操作メニュー

①：ドライブレコーダー画面を閉じる。（録画中は録画を続ける）
②：ドライブレコーダー機能を閉じる。（録画は停止する）
③：記録したデータを再生する。
④：モード切替ボタン【ビデオ（動画）⇔スナップショット（静止画）】
⑤：上下ボタン（ズーム機能、再生早送り/巻戻しの速度切替）
⑥：左右ボタン（記録ファイルの選択、再生早送り/巻戻し切替）
⑦：OKボタン（録画、再生の開始／停止）

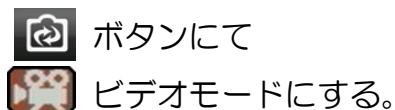
10-1 ビデオモード

ビデオモードでは、動画を録画することができます。

ビデオモードの録画時間目安は約70分です。(静止画等他のデータがない場合)
その時間以降は順次消去され新しい録画が記録されていきます。

※録画ファイルは、短い時間に区切って（約2分ごと）複数のファイルに録画されます。

ビデオ（動画）を撮る

① 「ビデオモード」に設定する
ボタンにて
ビデオモードにする。

② 録画を開始する
「OK」ボタンをタッチすると
録画が開始します。

モード切替
ビデオ
⇕
スナップ
ショット

ビデオモード

2014.07.10 15:52:53 -000.00000 -000.00000 000Km/H

「モード」ボタン
をタッチ

「OK」ボタンを
タッチで録画

③ズーム機能を使用する
録画中に「 」をタッチすると
ズームイン(拡大）／アウト（縮小）
します。（変化量は1.00～8.00）

ズーム機能
：ズームイン
：ズームアウト

録画の
日時

録画中の
経過時間

2014.07.10 15:52:53 000.00000 -000.00000 000Km/H
00:08:20

＜ビデオモードに入ると、約30秒から1分後に自動で録画スタートします。＞

自動スタートについて
「設定」の「Dレコーダ」内の「自動スタート」を「O」→「I」にすると、ナビ、テレビ等の他のモードになっていても電源を立ち上げたときに自動で録画を開始します。（39ページ参照）

※蛍光灯の下でお使いになるときに、縞模様がはいることがあります。
※録画の日付、時間等は表示および記録されません。
※マイクロSDカードの使用状況やご使用のお車の状況により、録画データの欠落があったり、画像にゆがみが出たりすることがあります。

10-2 スナップショット（写真）モード

スナップショットでは、写真を記録することができます。

スナップショット(写真）を撮る

①「スナップショットモード」に設定する
ボタンにて
スナップショットモードにする。

②写真を撮る
「OK」ボタンをタッチすると
画像が記録されます。

モード切替
ビデオ
⇕
スナップ
ショット

「モード」ボタン
をタッチ

スナップショット

③ズーム機能を使用する
録画中に「▲ ▼」をタッチすると
ズームイン(拡大）／アウト（縮小）
します。（変化量は1.00～8.00）

ズーム機能
▲：ズームイン
▼：ズームアウト

「OK」ボタン
をタッチで撮影

10-3　再生モード

再生モードでは、ビデオ／写真で撮影した画像を再生できます。

①「再生モード」に設定する

ボタンにて再生モードにする。
左上アイコンが「　」にがでれば再生モードです。

再生
◀ ▶ ボタンでファイルを選ぶ。
（動画、写真は撮影順に記録されています。）

②ビデオを再生するとき

・ビデオ（動画）を選び「OK」をタッチで再生します。

再生中のファイルの録画時間
再生中のファイルの経過時間
ファイルNo.
録画の日時
「OK」ボタンをタッチで再生

③写真を再生するとき

・写真を選び「OK」をタッチで再生します。
・上下ボタンで画像の拡大、縮小ができます。

写真再生時
▲：ズームイン（拡大）
▼：ズームアウト（縮小）
ファイルNo.
撮影の日時
「OK」ボタンをタッチで再生

※再生中に「　」を押しても動画、画像を変更できます。

自動スタートについて

「設定」の「Dレコーダ」内の「自動スタート」を「O」→「I」にすると、ナビ、テレビ等の他のモードになっていても電源を立ち上げたときに自動で録画を開始します。

録画時間について

4GB MicroSDカードで約70分録画できます。
（その時間以降は順次消去され新しい録画が記録されていきます。）

<注意>

※MicroSDカード挿入口が2ヶ所あります。入れ間違いの無い様、十分に注意してください。メディア用MicroSDカードをドライブレコーダー用にいれるとメディアデータが消去されます。

※マイクロSDカードの使用状況やご使用のお車の状況により、録画データの欠落があったり、画像にゆがみが出たりすることがあります。

11. メディア

本メディア機能ではパソコンなどからマイクロSDカードにいれた
ミュージック（音楽）、ビデオ、フォト（写真）をお楽しみいただけます。

①音楽などの入ったマイクロSDカードをいれる。

パソコンなどからお好みの
音楽、ビデオ、写真のデータを
入れたマイクロSDカードを側面
に入れる。

＜注意＞
上面のドライブレコーダー用には
入れないでください。
データが書き換えられてしまいます。

データの入った
マイクロSDカード
を入れる

②「メディア」機能にする

メインメニューから「メディア」アイコンをタッチすると、
ミュージック（音楽）、ビデオ、フォト（写真）の選択画面が表示されます。
選択画面よりお好みのメディアをお選びください。

メディアメニュー（選択画面）

メディアの再生フォーマットについて

microSDカード内のデータが下記の条件であることをご確認ください。
　また、下記の条件であってもカードによっては、再生できない場合が
ございます。その際は、カードを変えてご使用ください。

ミュージック（音楽）、ビデオ、フォト（写真）の再生可能な条件

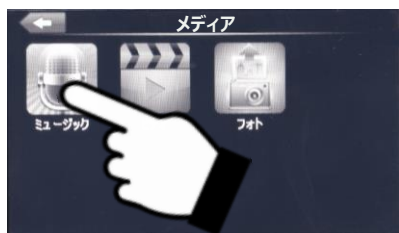
	再生可能データフォーマット	ビットレート	解像度	フレームレート
ミュージック（音楽）	MP3	320kbps	/	/
	WMA	320kbps	/	/
ビデオ	MPG	1.4Mbps	1024x576以下	40fps
	AVI	199kbps	656x272以下	33fps
	WMV	700kbps	640x480以下	30fps
	ASF	677kbps	1024x672以下	31fps
フォト（写真）	JPG、BMP、GIF	/	1024x768以下	/

11-1.ミュージック（音楽）

パソコンなどからmicroSDカードに入れた音楽をお楽しみいただけます。

音楽を選ぶ

1. メディアメニューから「ミュージック」をタッチします。
2. 「SDMMC]をタッチします。
   （さらにホルダーがあるときは選び、音楽を表示してください。）
3. お好みの音楽を選んでタッチすると操作画面にかわり、音楽が始まります。

メディアメニュー（選択画面）

「ミュージック」をタッチ

「SDMMC」をタッチ

聞きたい「曲」をタッチ

4. 操作画面で曲の再生の操作を行います。

←	前の画面に戻る。（演奏停止）	☰	ミュージックファイルリスト画面に戻る。
⌂	メディアメニュー画面に戻る。（演奏継続）	音量	丸い音量調整ボタンの左右をタッチして音量を調整する。
⏮	前の曲に戻る。	⏭	次の曲に進む。
⏸／▶	一時停止／再生を切替える。	□	停止する。

操作画面

戻る

曲の進捗表示

ミュージックファイルリスト画面に戻る

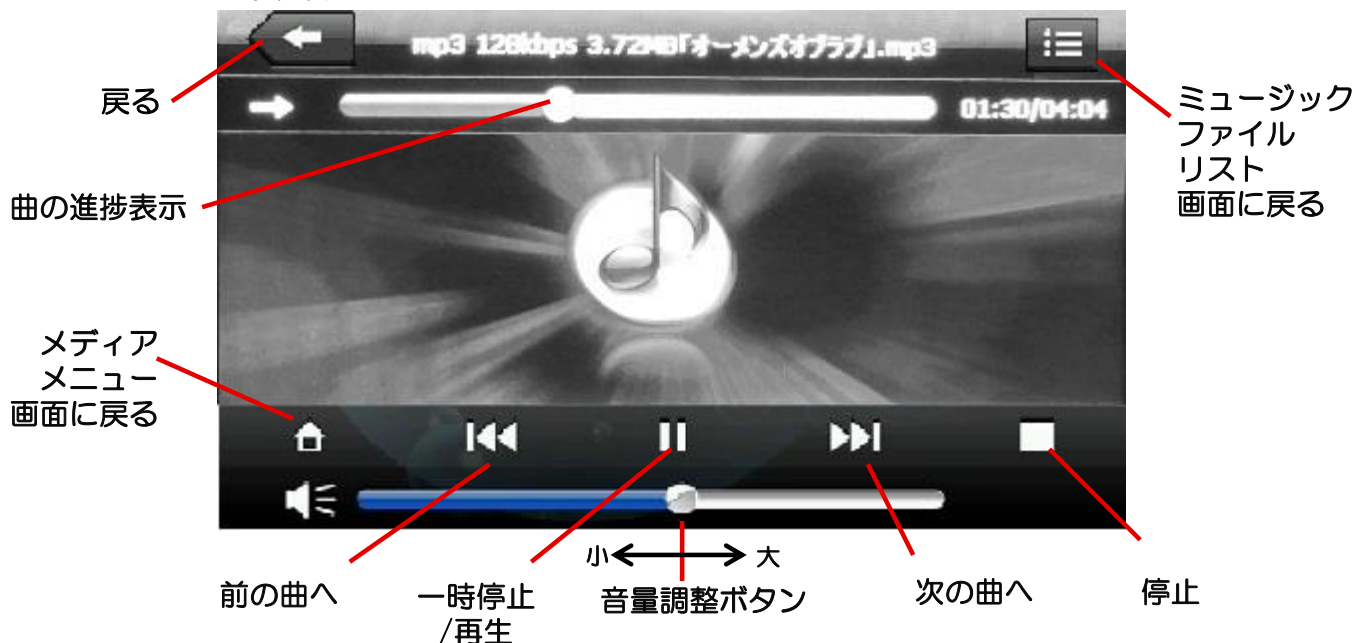
メディアメニュー画面に戻る

前の曲へ

一時停止/再生

小⟷大
音量調整ボタン

次の曲へ

停止

11-2. ビデオ

パソコンなどからmicroSDカードに入れたビデオ(動画)をお楽しみいただけます。

ビデオ(動画)を選ぶ

1. メディアメニューから「ビデオ」をタッチします。
2. 「SDMMC]をタッチします。
   （さらにホルダーがあるときは選び、動画を表示してください。）
3. お好みの動画を選んでタッチすると音楽が始まります。

メディアメニュー（選択画面）

「ビデオ」をタッチ

「SDMMC」をタッチ

見たい「動画」を
タッチ

4. 操作画面でビデオ（動画）の再生の操作を行います。

	前の画面に戻る。		ビデオファイルリスト画面に戻る。
	一時停止／再生を切替える。		次の動画に進む。
	丸い音量調整ボタンの左右をタッチして音量を調整する。		丸い音明るさ調整ボタンの左右をタッチして音明るさを調整する。

戻る

一時停止
/再生

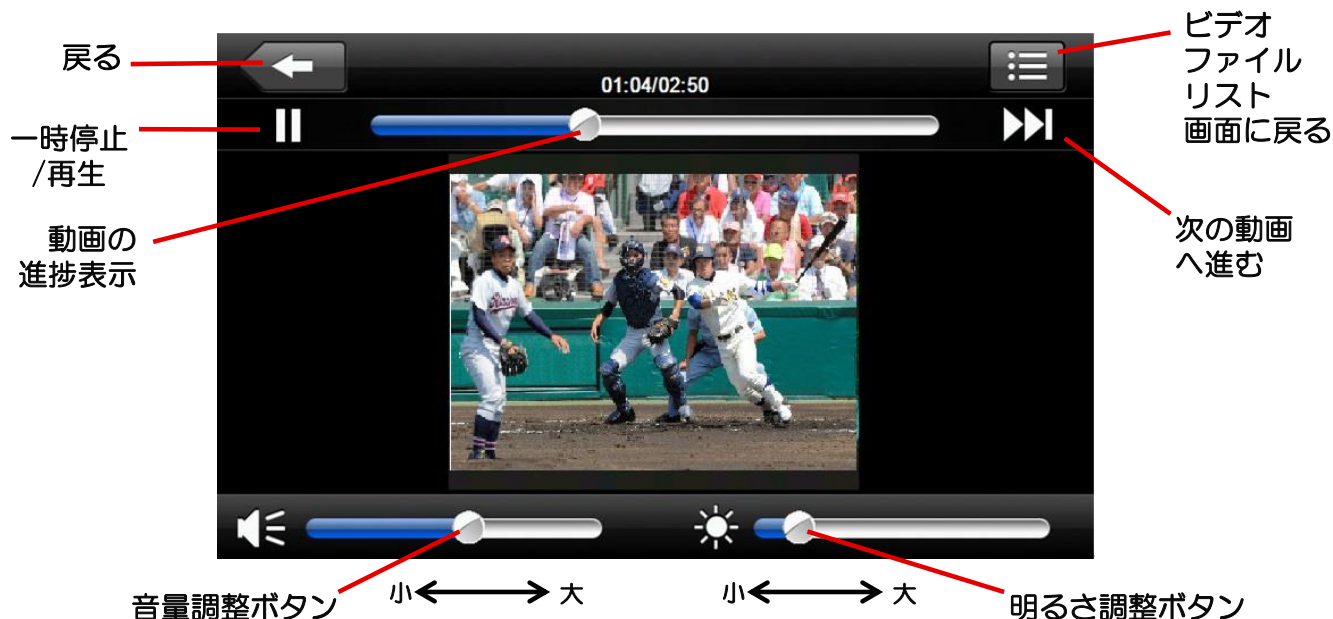
動画の
進捗表示

01:04/02:50

ビデオ
ファイル
リスト
画面に戻る

次の動画
へ進む

音量調整ボタン　小←→大

小←→大　明るさ調整ボタン

※本機で再生出来る動画のサイズは標準画質（SD）までです。高画質（HD）には対応しておりません。
※動画データによっては本機で再生出来ないものもあります。予めにご了承ください。
※メディア（音楽、ビデオ、フォトアルバ ム）の入ったmicroSDカードは、*ドライブレコーダー用の挿入口には入れないでください。*データが消去されることがあります。

11-3. フォト（写真）

パソコンなどからmicroSDカードに入れたフォト(写真)をお楽しみいただけます。

フォト（写真）を選ぶ

1. メディアメニューから「フォト」をタッチします。
2. 「SDMMC]をタッチします。
（さらにホルダーがあるときは選び、写真を表示してください。）
3. お好みの写真を選んでタッチすると写真画像が表示。

メディアメニュー（選択画面）

「フォト」をタッチ

「SDMMC」をタッチ

見たい「写真」を
タッチ

4. 操作画面でフォト（写真）の画像操作を行います。

	前の画面に戻る。		フォトファイルリスト画面に戻る。
	画面を拡大する。		画面を縮小する。
	一つ前の写真に戻る。		次の写真に進む。
	画面を右に90°回転する。		写真画像を全画面にする。 （ダブルタッチで元画面に戻る）
	スライドショーにする。 （約5秒起きに写真が変わります）		

戻る

ビデオ
ファイル
リスト
画面に戻る

拡大　縮小　右90°回転　戻る　進む　全画面表示　スライドショー

12. システム　設定

メインメニューから「設定」アイコンをタッチします。
各メニューのアイコンをタッチして各種の設定ができます。

「次へ」をタッチにより
次の画面に移ります。
「戻る」で元の画面(1ページ目）に
かわります。

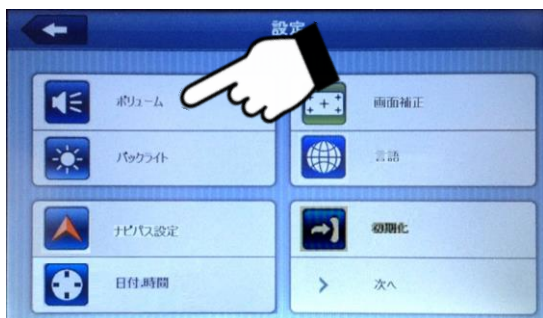
設定のメニュー画面(1ページ目)

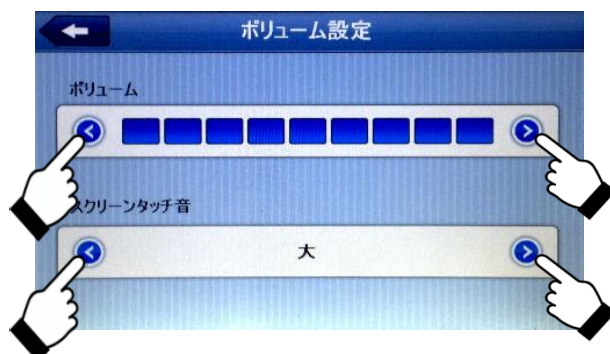
設定のメニュー画面(2ページ目)

12-1. ボリューム　設定

ボリューム設定で音量やタッチ音の調整ができます。

1．「設定」内の｢ボリューム｣をタッチする。
2．ボリュームの「　」をタッチして音量を調節する。
3．スクリーンタッチ音の「　」をタッチしてタッチ音を調整する。
（　OFF／小／大　）

1.「ボリューム」をタッチ

2.3.「　」で調整

設定のメニュー画面(1ページ目)

ボリューム設定の画面

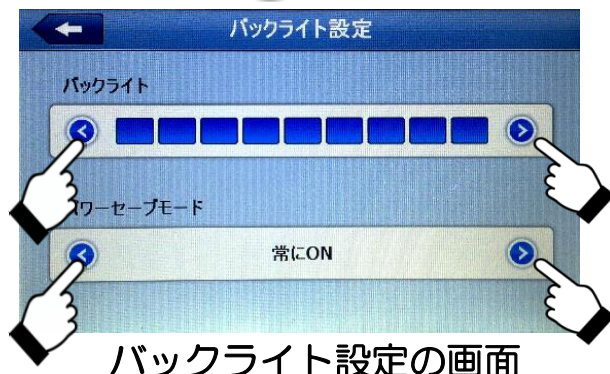
12-2. バックライト　設定

バックライト設定で画面の明るさ、パワーセーブモードの設定ができます。
※パワーセーブモード：設定時間後に画面が暗くなり、バッテリーの消耗を減らします。
バッテリー駆動時のみ動作します。

1. 「設定」内の「バックライト」をタッチする。
2. バックライトの「 ＜ ＞ 」をタッチして明るさを調節する。
3. パワーセーブモードの「 ＜ ＞ 」をタッチしてパワーセーブモードに入る時間を調整する。
（常にON／10秒後にOFF／30秒後にOFF／1分後にOFF／3分後にOFF／3分後にOFF）

1.「バックライト」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

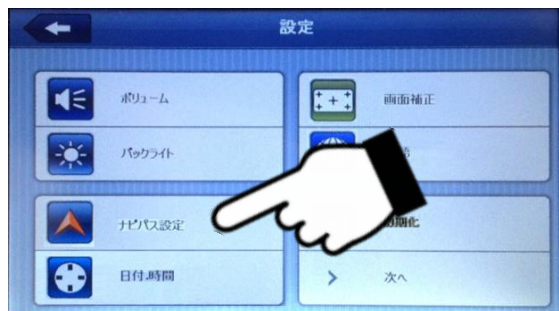
2.3.「 ＜ ＞ 」で調整

バックライト設定の画面

12-3. ナビパス　設定

ナビゲーションを設定する機能です。
電源立ち上がり時にナビゲーションになる設定ができます。

＜ナビゲーション機能自動起動＞

1. 「設定」内の「ナビパス設定」をタッチする。
2. ナビゲーションソフト自動起動をONにする。

1.「ナビパス設定」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

ナビゲーション自動起動
OFF → ON

ナビパス設定

＜ナビパス設定方法＞

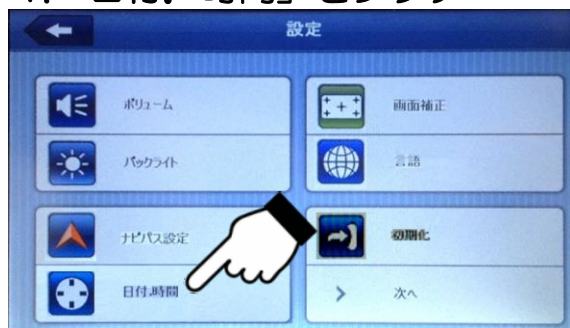
1. 「 ☰ 」とタッチし、その中のホルダー「ResidentFlash」「NaviOne」を順にタッチして「NaviOne.exe」をタッチ後「✔」が付いたことを確認して「OK」をタッチする。

「ナビパス」設定は工場出荷時に設定済みですが、
初期化(37ページ「初期化設定」)を行うと、ナビパス設定も初期化されことがあるので、その場合は上記設定をしてください。

12-4. 日付. 時間 設定

日付.時間の設定メニューで西暦、日付、時間、時間および地域の設定ができます。

1. 「設定」内の「日付.時間」をタッチする。
2. 現在の西暦、付き、日、時間、分のタッチして設定する。
3. 地域の「 < > 」をタッチして「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」に設定する。

1.「日付. 時間」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

2.現在時刻に設定

日付.時間設定の画面

3.地域を選択

※日付. 時間に関しては、ナビのGPS受信により自動設定されます。

12-5. 画面補正 設定

画面補正の設定で画面をタッチして位置の補正を行います。

1. 「設定」内の「画面補正」をタッチする。
2. 実行野確認の画面で「YES」をタッチする。
3. 下記の通りに画面に従ってタッチ位置を補正する。

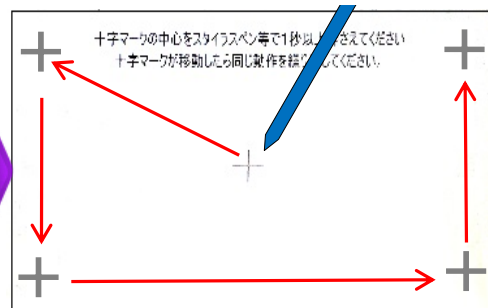
①画面の中央にある「+」の中心をスタイラスペンなどでタッチしてください。
その際「+」が動くまでタッチし続けてください。(1秒以上)
「+」が左上に移動します。移動したらタッチを離して下さい。

②次に左上に移動した「+」の中心をタッチし続けてください。
左下に移動したらタッチを離してください。

③同様に続けてください。「+」は
中央→左上→左下→右下→右上
の順で移動し終了します。

3.「+」を長押しします。
移動したら次の「+」を再度長押しします。

1.「画面補正」をタッチ

2.[YES」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

※この画面が表示された時は、上記操作を行ってください。

12-6. 言語　設定

設定メニューの言語を日本語／英語に切換えることができます。
※ナビゲーションのメニューは日本語のみです。

１．「設定」内の「言語」をタッチする。
２．言語設定を選ぶ。（初期設定は日本語です。）

1.「言語」をタッチ

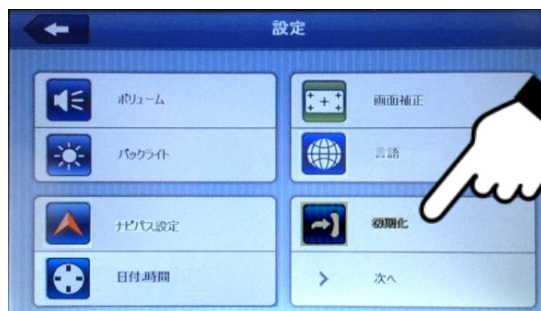
2．言語を選ぶ

設定のメニュー画面(1ページ目)

12-7. 初期化　設定

設定を工場出荷時の状態に初期化します。

１．「設定」内の「初期化」をタッチする。
２．「YES」をタッチすると初期化します。

1.「初期化」をタッチ

2.「YES」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

※「初期化」をすると「ナビパス設定」も初期化される場合がありますしので、３５ページの「ナビパス設定方法」にしたがって設定を行ってください。

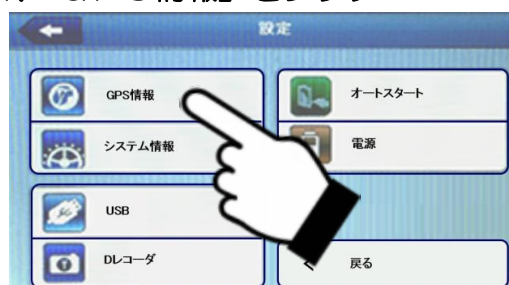
12-8　GPS情報

「GPS情報」からGPSの受信状況が確認できます。

1．「設定」内の「GPS 情報」をタッチする。
2．ＧＰＳからの情報を確認することができます。

ナビゲーションとは、4個以上のGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、
地図上に目的地までの距離や時間や方向を表示して案内する機能です。
GPS衛星の受信状況を確認するためにこの機能を使い、GPS衛星の情報を表示します。

【注意】
①GPSは、出来るだけ衛星から垂直に電波を受けやすいようにセットしてください。
②測位する場所は、衛星からの電波をさえぎるような高い建物や木々などがなく
上空の視界が開けた、見晴らしの良いところで行ってください。
③初めて測位するときや前回測位した場所から300km以上離れている場合は、
コールドスタートとなり数十分時間がかかる場合があります。
（一度受信しましたらその後はウォームスタートとなり受信は速くなります）

1.「ＧＰＳ情報」をタッチ

2.「YES」をタッチ

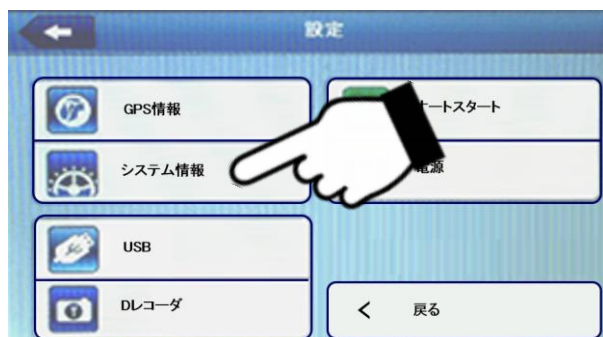
設定のメニュー画面(2ページ目)

12-9　システム情報

本製品のシステムリソースの確認する機能です。

1．「設定」内の「システム情報」をタッチする。
2．システム情報が表示されます。

※この機能は、製造上の管理に使用するための機能で、お客様のご使用には関係ございません。

1.「システム情報」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

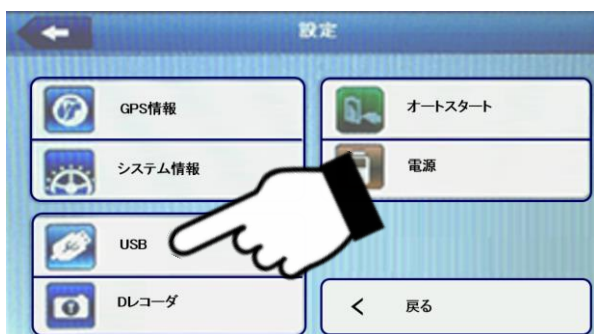
システム情報

12-10　USB

USB接続設定を確認する機能です。

1．「設定」内の「USB」をタッチする。
2．「MASS STORAGE」となっていることを確認します。

この機能は、製造工程で使用する機能でお客様のご使用には関係ございません。
※工場出荷時に、「MASS STORAGE」に設定されております。
「MS ACTIVESYNC」には設定をしないでください。

1.「システムリソース」をタッチ

設定のメニュー画面(1ページ目)

2．「MASS STORAGE」に設定

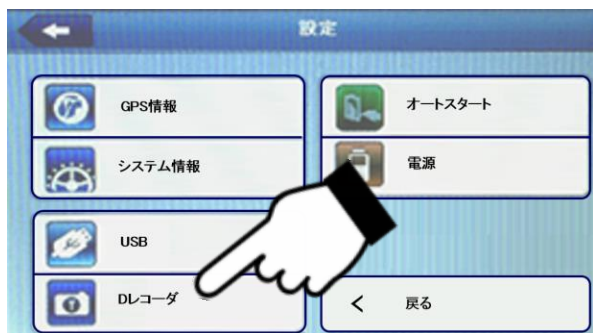
システム情報

12-11　Dレコーダ（ドライブレコーダー）設定

ドライブレコーダーを自動設定する機能です。
電源立ち上がり時に自動でドライブレコーダーがスタートします。

1．「設定」内の「Dレコーダ」をタッチする。
2．ドライブレコーダー自動スタートをONにする。

※ON状態では、ナビ、テレビ等他の機能使用時も自動で録画されます。

1.「Dレコーダ」をタッチ

設定のメニュー画面(2ページ目)

2．ドライブレコーダー自動起動
OFF → ON

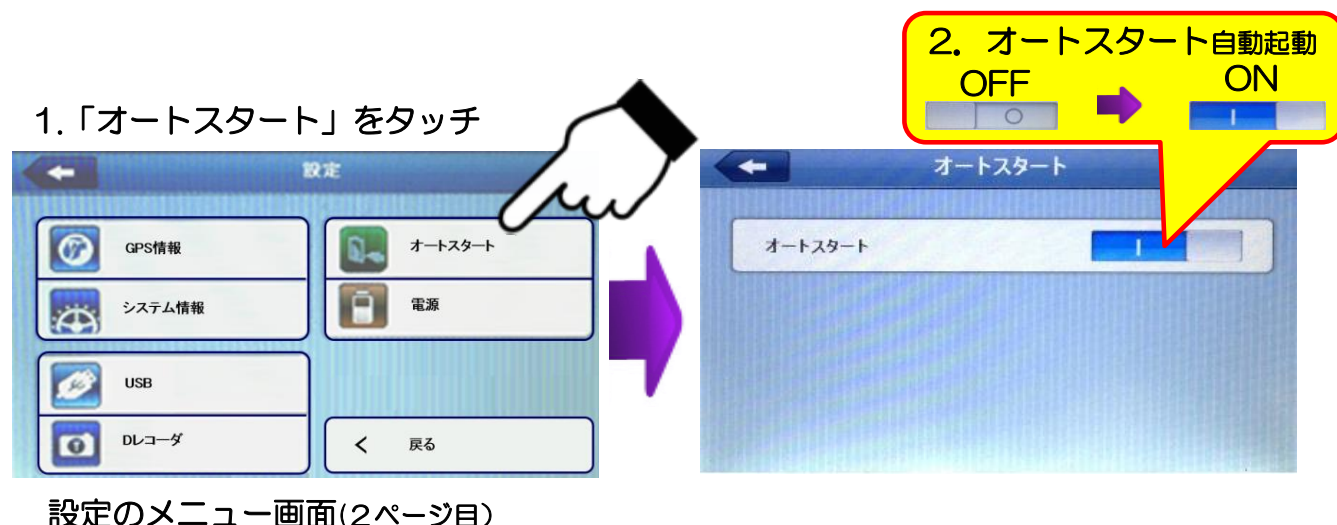
12-12　オートスタート　設定

外部からの電源（DCアダプター）が入った時に自動で電源が立ち上がる機能です。
お車からDCアダプターにて電源を接続している場合、エンジンのオン／オフで本体の電源がオン／オフできます。

1．「設定」内の「オートスタート」をタッチする。
2．オートスタートをONにする。

1.「オートスタート」をタッチ

2．オートスタート自動起動
OFF　ON

設定のメニュー画面(2ページ目)

12-13　電源（バッテリー残量）表示

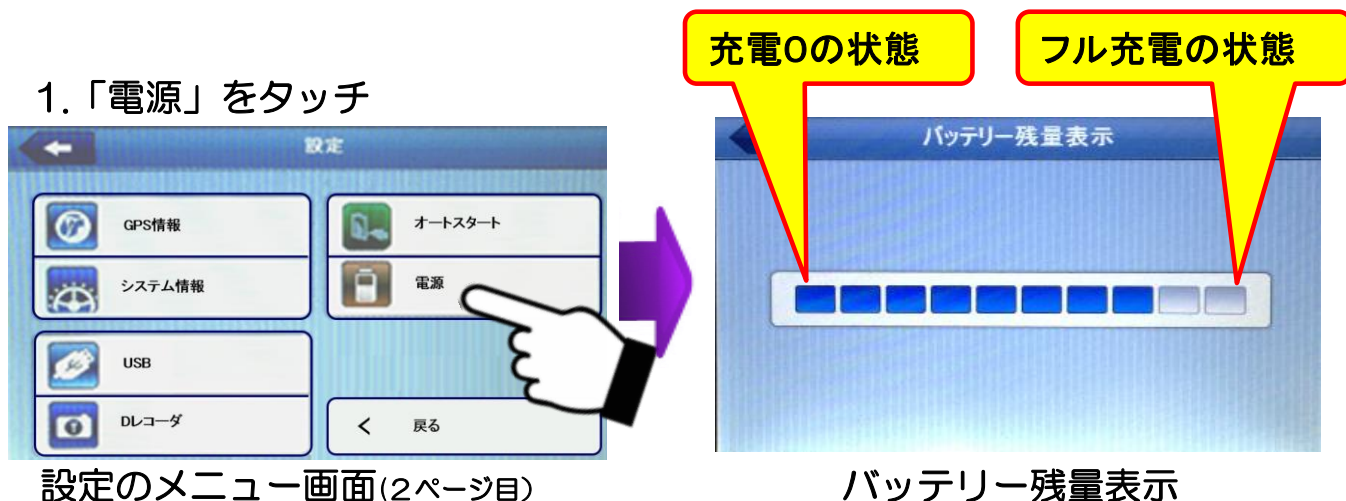
電源のバッテリーの残量が表示されます。

1．「設定」内の「電源」をタッチする。
2．バッテリー残量が表示されます。

※外部電源による充電中は、点滅をします。

充電0の状態　フル充電の状態

1.「電源」をタッチ

設定のメニュー画面(2ページ目)　バッテリー残量表示

13.　ソフトウェア仕様

地図部門	全国道路地図	住友電工システムソリューション㈱ 製 **最新版全国拡張道路地図搭載**
	昼夜画面切り替え	○（昼：夜手動/自動切替）
	縮尺切り替え	○１２段階（２５m～１００km）
ルート	ルート検索機能	おすすめ・高速道路優先・一般道路優先・距離優先・複数ルート表示
	オートリルート	○
	手動リルート機能	○
	トンネルアシスト	○　（ナビ走行時に対応）
	スカイモード	○（４モード）
	左右折案内	○（大文字右左折表示）
	一方通行（50m以下）	○
	到着予想時刻表示	○
	目的地までの距離表示	○
	オービス情報	○（音声警告・位置文字表示）
	高速道路表示	○　前後ＩＣ表示・スクロール機能付）
	高速入口ＣＧ画象	○
	ウォーキング表示	○
	地図表記	日本語
	ノースアップ機能	○
	スマートインターチェンジ対応	○
	アプローチチャイム機能	○
	デモ走行機能	○
検索	電話番号検索	１０００万件（企業）
	住所検索	３６００万件
	施設名検索	５０万件
	周辺施設検索	５０万件
	コンビニ · ＧＳ優先表示	○
登録機能	検索地点履歴	１００ヶ所
	地点登録	１２００ヶ所
	自宅登録	○

14. ハードウェア仕様

ＯＳ	Microsoft Windows CE　NET V6.0
ＣＰＵ	MSB2531　ARM　Cortex-A7　800MHz
内蔵フラッシュメモリ	4GB
ディスプレイ	７インチ　タッチパネル付 ＴＦＴ液晶
解 像 度	800x480 ピクセル
テレビチューナー	ワンセグ
メディアスロット	Micro ＳＤ カード(16GBまで対応)
スピーカー	内部音量調節機能付スピーカー内蔵
カメラ（背面）	100万画素
イヤホン端子	φ3.5mmステレオイヤホンジャック
サウンド／映像関連	音楽プレーヤー、フォトアルバム、動画プレーヤー、ワンセグ
バッテリー	内蔵リチウムイオン充電式バッテリー 容量：1700mAh　3.7V仕様
電　源	DC12～24V（付属シガ-電源アダプター）
動作時間（バッテリー使用時）	約2時間（GPS起動時）
本体寸法	180(W)×112(H)×14 (D)mm
本体質量	約　300ｇ
付　属　品	・サンバイザー ・車載用ＤＣアダプター（入力：DC12-24V） ・車載用吸盤スタンド ・吸盤ベース板 ・スタイラスペン（車載用吸盤スタンドに付属） ・かんたん操作マニュアル ・microSDカード（ドライブレコーダー用）※製品に装着済

＊仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

15. GPSの基礎知識

【GPS】Global　Positioning　System
人工衛星を使った全地球測位システム。
宇宙部分（6つの異なる軌道に24の衛星NAVSTAR）、制御部分（5つのモニター局、1つの主制御局、3つのアップロード局）、ユーザー部分（GPS受信機）で構成されている。

【NAVSTAR】NAVigation satellite Timing And Rangin

GPS衛星に付けられた名前。NAVSTAR衛星は、軌道高度約20,000km、周回周期0.5恒星日（約11時間58分）、6枚の軌道面に4個ずつ合計24個の衛星で全システムを構成し、複数のセシウムおよびルビジウム原始時計を搭載している。

【アルマナックデータ】Almanac Data

利用可能な全衛星の概略の軌道周回情報で、1度取得すれば、1週間程度利用できる。

【エフェメリスデータ】Ephemeris Data

現在位置を担当する観測衛星の詳細な軌道周回情報で1度取得すれば、1時間程度利用できる。エフェメリス・データを利用して衛星の位置を求め、現在位置を計算する。

【ホットスタート】Hot Start

エフェメリスデータ、マルナマックデータ、時刻データ、前回測位データが有効な状態で測位を開始すること。

【ウォームスタート】Warm Start

詳細な軌道データはないが前回測位時の衛星捕捉に関するデータを利用して、衛星の捕捉を開始することで衛星の捕捉時間を短縮できます。

【コールドスタート】Cold Start

前回の測位から1ヵ月以上過ぎている場合や、前回の測位地点から500km以上離れた場合でGPSを行うときは、新しく衛星軌道情報を収得して初期状態から測位を開始すること。

16. 困った時には

修理を依頼する前に、以下のことを確かめてください。

●電源・バッテリーについて

「電源が入らない。」
→バッテリー残量が少ない可能性があります。
十分充電してください。
(充電中はランプが点灯します。青点灯すると充電完了です。)
→ハードリセットを行い、再起動を確認してください。
「バッテリーの持続時間が短い。」
→バッテリーの寿命の可能性があります。サポートセンターにご相談ください。

●本体について

「画面が暗くて見えない。」
→設定で暗くなっている可能性があります。明るさを調整してください。
「タッチパネルの反応がずれる。ボタンが押せない。」
→タッチポイントの位置がずれている可能性があります。
設定のシステムインフォのポイント補正で修正してください。
「タッチパネルをタッチしても動作しない。」
→電源をきる。またはリセットボタンを押して下さい。
「音声が出ない。」
→音量ボリュームを確認してください。

●GPS受信について

「電源を入れた時、GPSの受信ができない。」
→初めて使用する時や、長時間使用していない時は、コールドスタートとなり、受信に時間がかかります。屋外の空の開けた場所で、受信できるまで待ってください。

「電源を切ったまま長距離移動すると、GPSを受信しにくい。」
→GPSの情報を再設定するため、受信に時間がかかります。
「GPSの感度が悪く、自車位置が捕らえにくい。」
→本体の取り付け位置を電波の入りやすい位置に移動してみてください。
「GPSを受信できない。」
→受信しやすい位置に移動して設置ください。

●ソフトの動作について

「動作エラーが発生している。」
→リセットを行うか、電源を入れ直してください。
「 動作が停止するか、不安定である。」
→リセットを行うか、電源を入れ直してください。
「 正しい時刻が表示されない。」
→メインメニューの設定で、時刻設定を行ってください。

●ＴＶ受信について

「放送局が受信できない」
→ＴＶ受信環境の良い場所へ移動してください。
→電源OFF、リセットボタンを押すなどを行った後、再度スキャンを行ってください。

17. お問い合わせ先

※電話番号のかけ間違いの無いように十分ご注意ねがいます。

発　売　元

機器に関する問い合わせ

株式会社　カイホウジャパン

E-MAIL ：Info@kaihou.com

TEL ：042-631-5357

FAX ：042-631-5359

営業時間 ：平日10：00～17：00（土日祝祭日は休み）

ナビソフトの操作方法

ソフトに関する問い合わせ

サポートページ ：http://www.mapnet.co.jp/kaihou

E-MAIL ：mapque@mapnet.co.jp

TEL ：03-3516-6080

FAX ：03-3516-6387

営業時間 ：平日10：00～17：00（土日祝祭日は休み）

※地図内容、ナビモード時の動作に関しては、
こちらへお問い合わせください。

株式会社　カイホウジャパン
〒192-0906
東京都八王子市北野町598-11
TEL：042-631-5357
FAX：042-631-5359
http://www.kaihou.com/

7インチフルセグポータブルナビゲーション

TNK-709DRT用

ナビゲーション
操作説明書

Ver　1.0.0

・この取扱説明書は、地図ナビゲーションの
操作説明書です。

製品本体の操作については「*本体操作取扱説明書*」をお読みください。

・ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく理解されてからお使いください。

・お読みになった後は、本書をいつでも見られる所に大切に保管してください。

目　次

1　はじめに

この度は、当社ナビゲーションをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
快適にご使用していただくために下記説明を補足いたします。ご一読いただき
正しくお使いください。
本書の画像写真やイラストは説明のため、実物と異なる場合があります。

GPSナビゲーションとは

本機に搭載されておりますＧＰＳによるナビゲーションシステムは、
衛星よりの位置情報を補足することで目的地までのナビゲーションを行う
システムです。
従いまして、GPSナビゲーションは車速やジャイロを使用して自車位置と
目的地までの到着ルートを算出するナビゲーションとは仕様が異なります
のでその特性をご理解の上ご使用願います。

＜＜GPSナビゲーションの特性＞＞
①天候・道路環境・建物環境などによっては、正確なルート表示・案内が
行われない場合があります。
②設定されたルート通りの走行を行わなかった場合などリルート機能により
頻繁に目的地までの再計算を行います。場合によっては搭載されているCPU
に負荷が掛かりフリーズする場合もあります。この場合は本機のリセット
ボタンを使用することで復元されます。トンネル内や道路事情・建物環境に
よってGPSが衛星を補足する条件が悪化した場合にはこれらの環境が改善
された場合でも正しい動作をしない場合がありますのでご了承願います。
③電源をOFFする際、スリープモードと電源ＯＦＦ（完全に電源を切る）
モードがあります。スリープモードの場合、ナビのデータを記憶している
ため時々CPUに負荷がかかる場合があります。この場合は本機のリセット
ボタンを押してください。
④電源投入後しばらくの間は現在地の測位を行いますのでルート設定出来
ない場合があります。目安は本機の画面上に現在時間が表示されますと
測位完了しております。ルート設定や各種機能を操作される場合は建物障害
の無い安全な場所に停車して行ってください。運転中の操作は絶対に
おやめください。
⑤はじめてお使いのときや前回使用したときから遠く離れたのち電源を
入れたとき、GPS衛星からの位置情報が大きく変わりデータ量が多くなる
ため、数十分時間がかかる場合があります。（コールドスタートと
呼びます。）いったん受信完了し測位出来ましたらその後は、GPSからの
受信は速くなります。

2.　安全上のご注意

●ご使用の注意

・歩行中や乗り物を運転しながらの使用時は周囲の安全を十分注意し
直視しないでください。
・ルート案内中でも、常に実際の交通規則、道路状況に従ってください。
・一方通行表示についても実際の交通規制標識・標示などを優先してください。

●その他のご注意

・ＧＰＳ電波が受信できない場所（建物の中、地下、見晴らしの悪い場所等）
ではナビゲーション機能は利用できません。また悪天候、車内 の無線機器
、フロントガラス反射材などによる障害により利用できない場合もありま。
・ＧＰＳ衛星は、米国国防総省により運用されていますが、ＧＰＳ衛星の精度
低下や故障によって不都合が生じる場合があります。
・サージ電流からの保護のためにエンジン始動後にカー電源を接続することを
お薦めします。
・液晶画面は、傷つきやすい硬いものでタッチしないでください。
・初回の充電は電源ＯＦＦにして充電し、高温、高湿度の場所での充電は
行なわないでください。また、電池保護のため長時間使用しない場合でも
２週間に１度など定期的な充電をお薦めします。
・地図や検索で使われる情報は、その正確性、最新性について現状と異なる
場合がありますのでご注意ください。
・本機を廃棄される際は、お客様が登録したデータが流出する可能性が
あります。登録内容を完全に消去してから廃棄されることをお薦めします。

●免責事項

・本製品の提供するすべての情報について、その正確性、有用性、最新性、
適切性など何ら法的保障をするものではありません。
・お客様または第三者が本製品を利用、また使用不能によって生じた損失、
損害には一切責任を負いかねます。
・お客様または第三者による本製品を利用しての事故や業務上の損害、
お客様が入力したデータの消失による損害も保障いたしません。

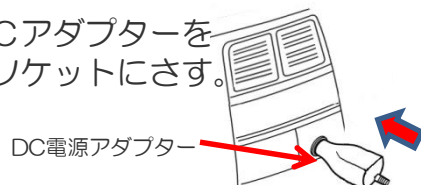
**ナビプログラムや取扱説明書、パッケージ等は予告無く変更する場合が
あります。予めご了承下さい。
また、説明上、画像が実物と異なる場合があります。**

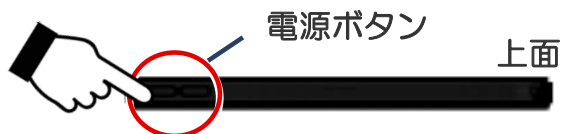
3. ナビゲーションの使い方

本製品のナビゲーション地図ソフトは内蔵メモリーに搭載されております。
電源ボタンがONされていることを確認して、メインメニューから
「ナビゲーション」ボタンを画面タッチします。

①本体の電源ジャックに、車載用DCアダプターのプラグを接続します。

①車載用
DCアダプターの
端子をさす。
電源用端子
(miniUSBタイプ)

車載用ＤＣアダプターを
車のシガーソケットにさす。
DC電源アダプター

②電源ボタンを軽く長押しすると、
電源が入ります。
電源を切る時は、再度電源ボタンを
長押しします。

電源ボタン
上面

③操作は、各メニューを画面タッチすることにより動作します。

（注意）ダブルタッチを頻繁に繰り返しますと、ＣＰＵに負荷がかかり
システムエラーが発生する場合があります。
（システムエラーからの回復は、本体のリセットボタンで行ってください）

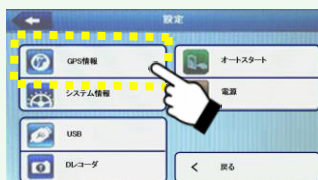
ナビプログラムやマニュアル、パッケージ等は予告無く変更する場合が
あります。予めご了承下さい。
また、説明上、画像が実物と異なる場合があります。

≪ナビゲーションのご使用の前に≫

ご使用前に、GPS衛星からの情報を受信できることをご確認ください。
屋外の上空の開けた場所で現在地を表示するまでお待ちください。
初めて使用する時や前回使用した場所から離れている場合、 数十分かかる
場合があります。動かさずにお待ちください。

～受信状況確認する場合～

一度ナビを終了してから「設定」→「＞次へ」にて次ページ→「GPS情報」
をタッチすると受信状況が確認できます。

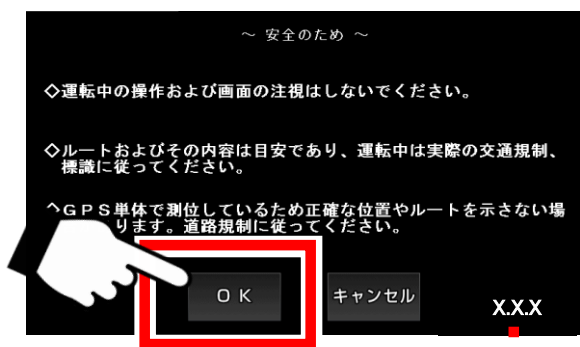
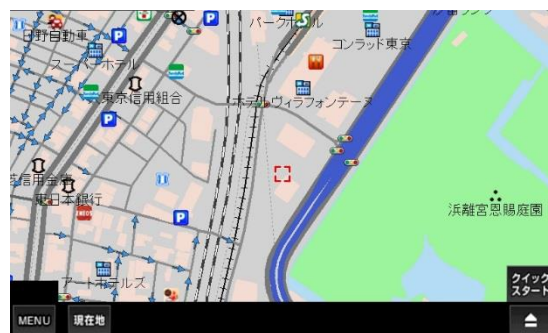
設定の次のページ

3-1．ナビゲーションの起動と終了

ナビゲーションの起動と終了の方法を解説します。

●ナビゲーションの起動

① メインメニューの「地図」ボタンをタッチします。

ナビゲーションの起動ボタン

② 注意事項が記載された画面が表示されますので内容をよくお読みになり、「OK」ボタンをタッチすると地図画面が表示されます。

OKボタン　バージョン番号　地図画面表示

●ナビゲーションの終了

① 地図画面の左下の「MENU」ボタンをタッチしメニュー画面を表示します。

② メニューの右下の「終了」ボタンをタッチすると、メインメニューに戻りナビゲーション機能は終了します。

MENUボタン　終了ボタン　メインメニュー画面

地図画面の各機能と見方を解説します。

●地図画面の各ボタンの名称

下記マークが表示されていない場合は画面のどこかをタッチしてください。

コンビニ表示

ガソリンスタンド表示

衛星配置図

地図表示変更

縮尺変更

ナビメニューへ

現在地表示

クイックスタート

ナビ用パネルの表示ON・OFF

●地図の中心マークの違いについて

緑色のマーク。中央に十字あり。GPSを受信してない状態です。

赤色のマーク。中央に十字なし。GPSを受信中です。
地図が現在地を表示していないときは、衛星を捕捉中です。
しばらく待つと、地図が現在地に移動します。

自車のマーク。GPSを受信中で、方向も取得出来ている状態。
設定モードから矢印マークを変更することが出来ます。
（自動車、三角矢印、飛行機）

※トンネルアシスト時は、自車のマークの色が変わります。
トンネルアシストとは、ナビ走行中にトンネルに入ってGPSが受信できなくなったとき、トンネル進入時の速度を保った状態で自車位置を移動し続ける機能です。
これによりトンネル内での位置がある程度分かりますが、本来の位置ではないため、縁取りを太くして区別しています。
（ナビ走行(ルート設定）しているときに、トンネルアシスト機能は作動します。）

3-3．現在地の表示

GPSを有効（衛星を捕捉）にして、現在地を表示する方法を解説します。

① 地図画面の左下の「現在地」ボタンをタッチします。

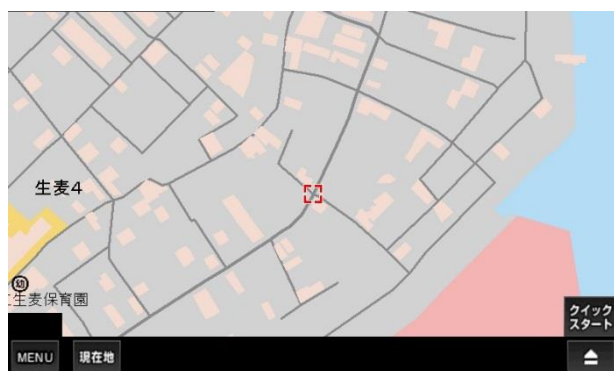
現在地ボタン

現在地の表示は、必ず屋外の見晴らしの良い場所で行ってください。
室内ですと、GPSの電波を受信出来ません。

② 衛星の捕捉が始まります。

衛星の捕捉中を示す画面が中央に現れます。この状態でしばらく待ちますと、現在地へ地図が移動します。

「中止」ボタンをタッチすると、衛星の捕捉を中止します。

③ 衛星が捕捉されると現在地へ地図が移動します。

（注）現在地の表示は、お買い上げ時、または長時間使用していなかった時に行いますと、数十分かかる場合があります。
通常使用時でも、**GPS**の電波の受信状況により、数分かかる場合もあります。

●時刻合わせについて

時刻はGPSの電波に含まれている時刻を受信したとき「衛星配置図」の中に表示されます。お客様自身で、時刻を合わせる必要はありません。

3-4．受信状況の確認

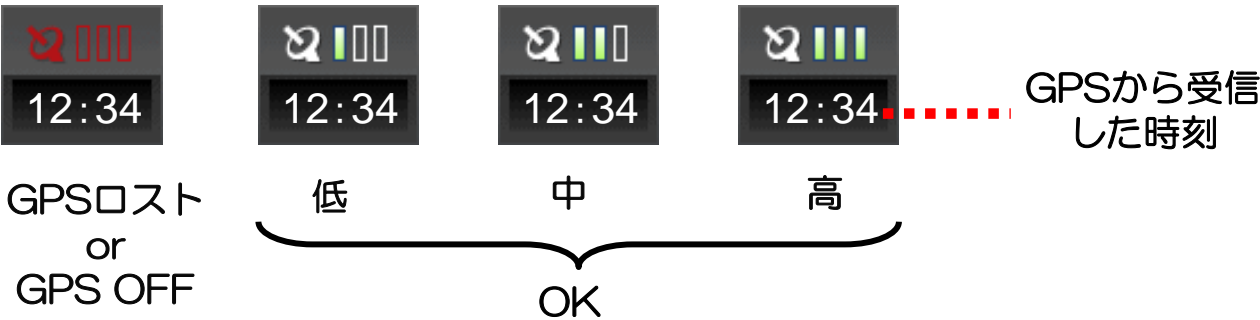
GPS受信状況と衛星配置図の表示方法を解説します。

●地図画面の衛星配置図でGPSの受信状況を確認

（注）「衛星配置図」ボタンが隠れているときは、地図上をどこでもいいので一度タッチすると現れます。

12:34　12:34　12:34　12:34　GPSから受信した時刻

GPSロスト or GPS OFF　低　中　高

OK

実際の状況が反映されて表示されるまで、多少のタイムラグがあります。

●「衛星配置図」ボタンをタッチして衛星配置図を確認

12:34　「衛星配置図」ボタン

衛星情報	
日　付	2011/10/07
時　間	23:27:03
緯　度	35.39.10.715
経　度	139.33.14.403
速　度	15.9km/h
高　度	42.1m
衛星数	13個
HDOP	0.8

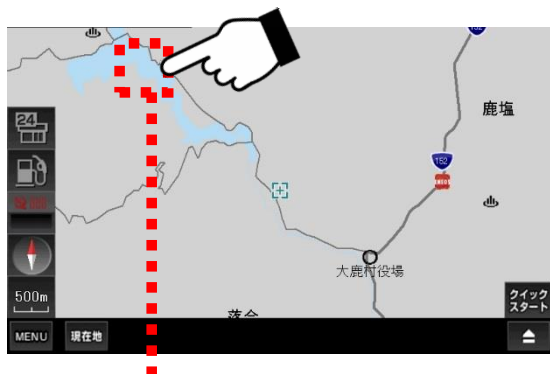
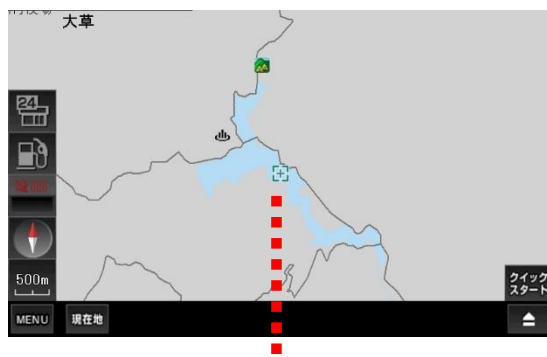
衛星配置図画面

黄色や赤色のマークが少ないときは、GPSの受信状況がよくないことを表しています。受信する場所を変えるなどしてみて下さい。
「現在地」ボタンか、「戻る」ボタンで、地図画面へ戻ります。

衛星マークの色	衛星受信状況
黄色	○
赤色	△
灰色	×（衛星の位置情報のみ受信）

地図の移動、拡大縮小、ビュー変更の方法を解説します。

●地図の移動

地図の上をタッチすると、タッチした場所が中心になるように地図が移動します。

ここをタッチ

タッチした場所が中心にきます

（注）タッチパネル上で指で滑らせて、地図移動する形式ではありません。

●地図の拡大縮小

① 地図画面の左の「縮尺変更」ボタンをタッチします。

（注）「縮尺変更」ボタンが隠れているときは、地図上をどこでもいいので、一度タッチすると現れます。

「縮尺変更」ボタン
中の数字は現在の尺度を表しています。

② 縮尺パネルから表示したい縮尺をタッチします。

縮尺パネルは一定時間経つと、自動的に隠れます。

●地図表示の変更

地図の表示方法を「平面（2種類）」、「立体」表示に切り替えます。

（注）「地図表示変更」ボタンが隠れているときは、地図上をどこでもいいので、一度タッチすると現れます。

「地図表示変更」ボタンをタッチする毎、地図の表示が切り替わります。

平面（ヘッドアップ）

自車の進行方向が上に固定され、地図が回転します。
赤い針が指す方向が北。

平面（ヘッドアップ）

平面（ノースアップ）

地図の北方向が上に固定され、自車が回転します。

平面（ノースアップ）

立体

平面（ヘッドアップ）の立体表示です。
空から見下ろしたように見える3D的な地図表示。

立体

平面（ヘッドアップ）表示へ戻る

●ガソリンスタンドの表示

「ガソリンスタンド表示」ボタンをタッチすると、地図上にガソリンスタンドのアイコンが全て表示されます。（基本設定のアイコン量の「多／普／少」の設定にかかわらず全てのアイコンが表示されます。）

（注）「ガソリンスタンド表示」ボタンが隠れているときは、地図上をどこでもいいので、一度タッチすると現れます。

「ガソリンスタンド表示」ボタン

●コンビニの表示

「コンビニ表示」ボタンをタッチすると、地図上にコンビニのアイコンが全て表示されます。（基本設定のアイコン量の「多／普／少」の設定にかかわらず全てのアイコンが表示されます。）

（注）「コンビニ表示」ボタンが隠れているときは、地図上をどこでもいいので、一度タッチすると現れます。

「コンビニ表示」ボタン

（注）「ガソリンスタンド表示」ボタンと「コンビニ表示」ボタンは、縮尺が「2.5km」以上のときは表示されません。
（ガソリンスタンド、コンビニのデータは地図作成時のものです。）

3-6．地図画面から他の画面への移動

地図画面からナビメニュー画面へ移動する方法を解説します。

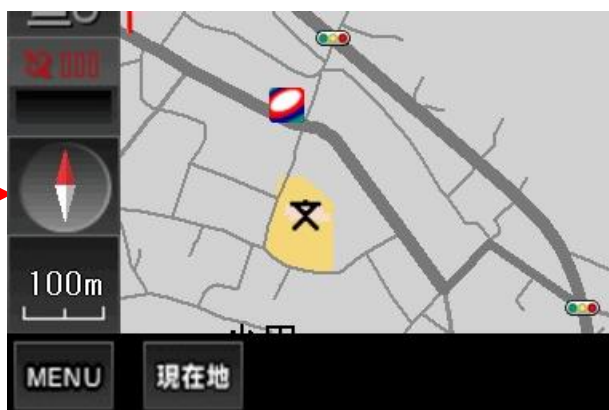
●ナビメニュー画面へ移動する

地図画面の左下の「MENU」ボタンをタッチすると、ナビメニュー画面へ移動します。

MENU 「MENU」ボタン

地図画面　　ナビメニュー画面

（注）地図画面の道路が途切れている場合について

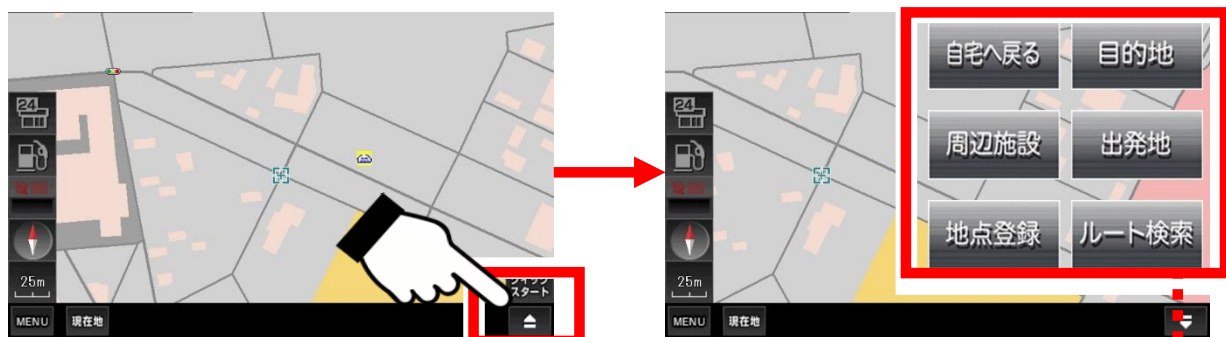
地図を縮小していくと、画面に表示するエリアが大きくなり、情報量が増加していきます。それによって処理が遅くなることを防ぐ為に、地図上に表示する情報量を減らすことで、対応しています。
地図上で、道路が途中でなくなっている場合、実際にはその先も道路は存在しており、地図を拡大していくことで表示されます。

縮尺250m　　縮尺100m

3-7. ナビ走行

実際にナビを行う方法を解説します。

① 地図を移動して行きたい場所を中心にします。

行きたい場所を表示するには、
地図をタッチして移動して
表示させる他に、ナビメニューに
ある検索機能や登録地点、履歴から
も可能です。

② 右下のボタンをタッチして「ナビ用パネル」を表示します。

ナビ用パネル

③「ナビ用パネル」の「目的地」ボタンをタッチします。

ゴールの旗　ルート検索パネル

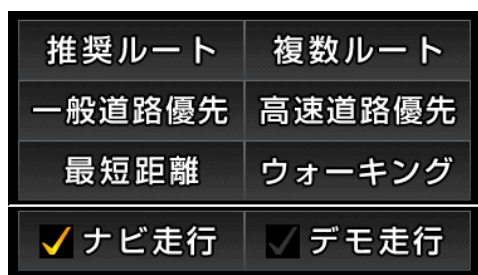
行きたい場所が目的地とし…れて
ゴールの旗が立ち、ルート…ルが
表示されます。

④ ルート検索パネルの「ナビ走行」にタッチし、チェックを付けてルートの種類を選んでタッチします。

ルートの種類を選択

（注）目的地を設定済みならば、ナビ用パネル「ルート検索」ボタンをタッチすればルート検索パネル画面になります。

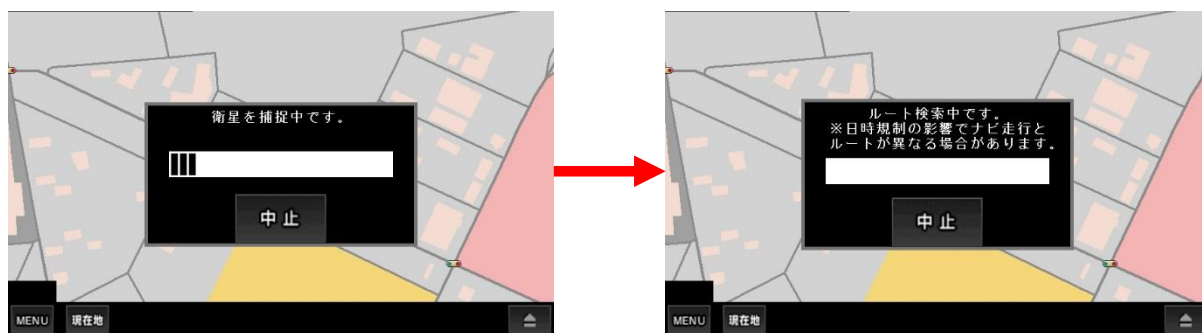
●ルート検索パネルについて

推奨ルート	複数ルート
一般道路優先	高速道路優先
最短距離	ウォーキング
✓ナビ走行	✓デモ走行

ルートの種類

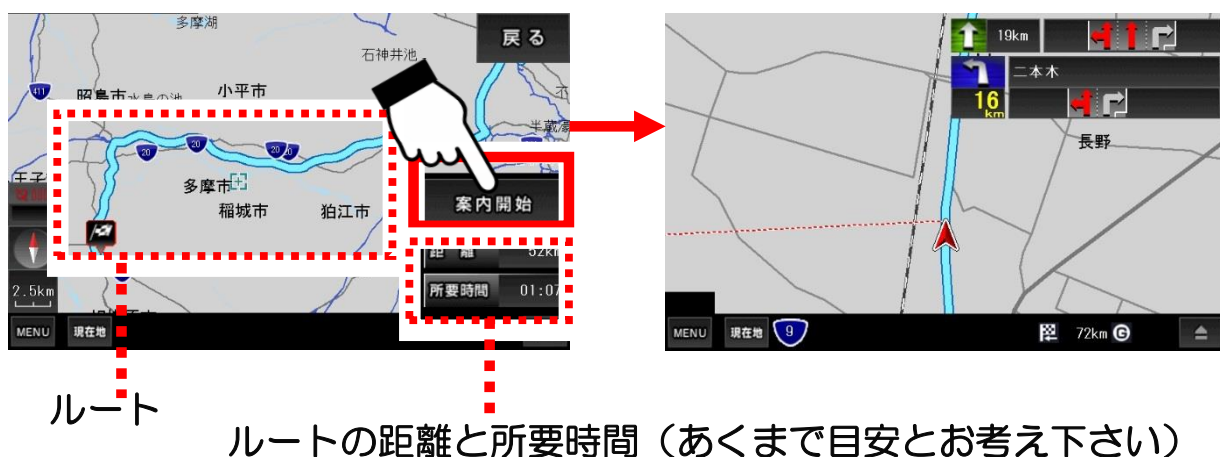
実際の「ナビ走行」か、テストの「デモ走行」か選択

【ルートの種類について】

- 推奨ルート　：ナビが自動的に最適なルートを選択します。
- 一般道路優先：有料道路を避けて、一般道路を優先したルートを選択します。ただし目的地までの道のりが長距離のときは、有料道路を使う場合があります。
- 高速道路優先：有料道路を優先したルートを選択します。
- 最短距離　：道路の大小に関わらず、目的地までの最短距離のルートを選択します。
- 複数ルート　：一般道路優先、高速道路優先、最短距離のルートを一度に表示します。
- ウォーキング：徒歩走行にあったルートを選択します。このとき音声ガイドは流れませんので、ご注意下さい。

⑤ ルートの種類を選択すると現在地から目的地までのルート検索が始まります。

現在地が分かっていないときは、衛星の捕捉が始まります。そこで現在地が確定した段階で、ルート検索へ進みます。多少の時間がかかります。

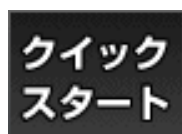
⑥ ルートが表示されたら「案内開始」ボタンをタッチします。
あとは、ナビに従って走行します。

ルート

ルートの距離と所要時間（あくまで目安とお考え下さい）

●ナビ走行の中止

ナビ中止

ナビ走行中、左下の「現在地」ボタンが「ナビ中止」ボタンに変わります。これをタッチすることで、ナビ走行を中止することができます。

●クイックスタート

クイックスタート

右下の「クイックスタート」ボタンをタッチすると、現在の地図の中心地が目的地に設定されて、ルート検索パネル画面が表示されます。

3-8. ルート検索

複数ルートとルート検索時の注意点について解説します。

●複数ルートについて

複数ルートを選ぶと、高速道路優先、一般道路優先、最短距離の３つのルートが合わせて表示します。
左上のボタンをタッチして、好みのルートを選んでください。ルートによっては、３つのルートが同じものになる場合もあります。

ルート選択

●ルート検索について

※ルート検索に失敗した場合は、現在地を表示できるか確認して下さい。
それでも失敗する場合は、目的地をずらして再度、ルート検索を行ってください。

※ナビ走行では、細街路はルート検索に含まれません。
目的地が細街路にある場合は、目的地から離れた場所でルート案内が終了しますので、その際は目的地方位線を目安に、目的地まで進んでください。

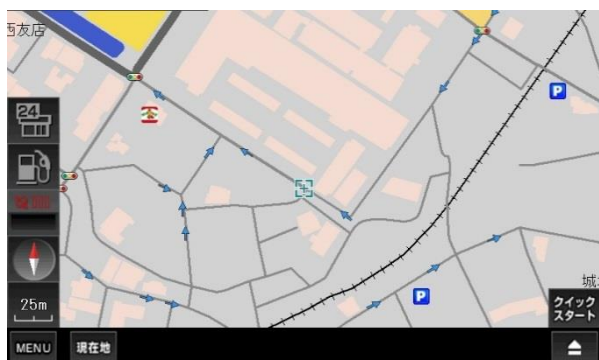
●ルート再検索（リルート）機能

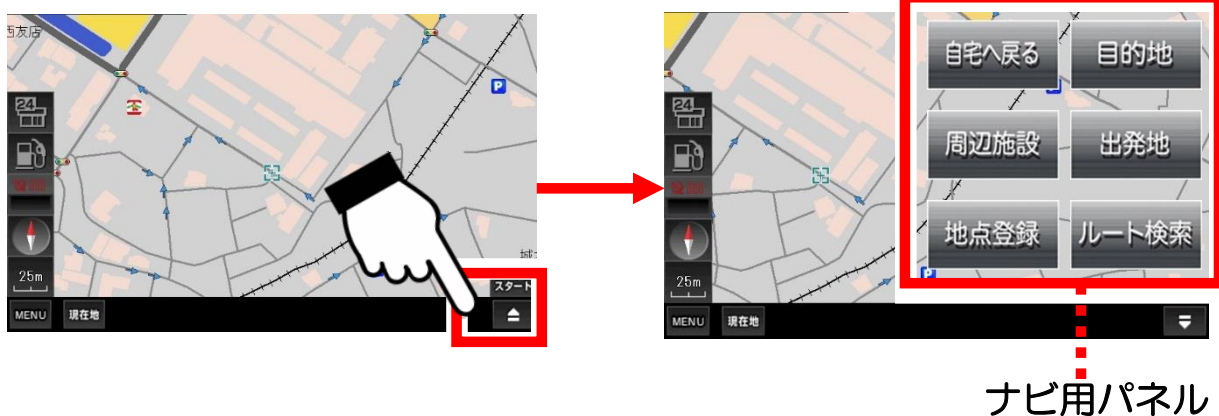
ルートからある程度外れると、リルート検索を開始します。
ただし、車の速度やGPSの受信状況により、リルート検索に時間がかかることがあります。
また、右左折の方向案内が交錯することがありますので、ルートが安定してからの案内に従ってください。

※ルート走行中、高速道路のＰＡ，ＳＡや沿道のお店の駐車場に入った場合でも、ルートより離れるため再ルート検索を繰り返す場合があります。

3-9. デモ走行

ナビ走行のテストを行うデモ走行の方法を解説します。

① 地図を移動して出発したい場所を中心にします。

ナビ走行のときは、出発地は自動的に現在地となりますが、デモ走行では、出発地も自由に設定することができます。

② 地図画面の右下のボタンをタッチして「ナビ用パネル」を表示します。

ナビ用パネル

③「ナビ用パネル」の「出発地」ボタンをタッチします。

出発地の旗

出発地として設定され、青い旗[illegible]。

④ 続いて、地図を移動して行きたい場所を中心にします。

ナビ走行のときに目的地を設定した方法と同じです。

⑤ 地図画面の右下のボタンをタッチして「ナビ用パネル」を表示します。

ナビ用パネル

⑥「ナビ用パネル」の「目的地」ボタンをタッチします。

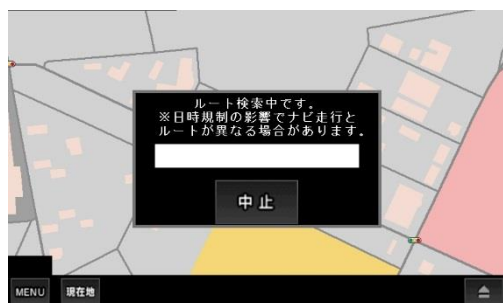
ゴールの旗　ルート検索パネル

行きたい場所が目的地とし[illegible]れて
ゴールの旗が立ち、ルート[illegible]ルが
表示されます。

⑦ ルート検索パネルの「デモ走行」にタッチしてチェックを付けて
ルートの種類を選んでタッチします。

ルートの種類を選択

（注）目的地を設定済みならば、ナビ用パネル
「ルート検索」ボタンをタッチすれば
ルート検索パネル画面になります。

⑧ 出発地から目的地までのルート検索が始まります。

ルート検索には多少の時間がかかります。

（注）デモ走行で、ルート検索が失敗する
ときは、出発地と目的地の両方とも設定し
てあるか確認してください。

⑨ ルートが表示されたら「案内開始」ボタンをタッチします。
あとは、自動的にデモ走行が再生されます。

ルート　ルートの距離と所要時間（あくまで目安とお考え下さい）

3-10. ナビ走行中の画面

ナビ走行中の画面について解説します。

●ナビ走行中の画面の説明

その次に交差点があれば、その情報

次の交差点情報

自車の位置と向きを表す矢印

道路名

目的地までの距離（あくまで目安とお考え下さい）

デモ走行の時のみ表示、使用可

（注）道路名は、走行中の道路名データが存在するときのみ表示が出ます。
主要道路であっても表示がない場合もあります。

●デモ走行中の操作ボタン

デモ走行のときのみ、左上に操作ボタンが表示されます。

一時停止　停止　早送り（5段階で変化）

早送りボタンをタッチすると、車の移動が5段階で変化します。
「1倍速→2倍速→3倍速→4倍速→5倍速」

1倍速に戻る

●出発地の旗と目的地の旗の削除について

出発地と目的地の旗を削除することは出来ません。別の場所に設定すると、そちらに旗が移動します。必ず地図上にひとつ存在することになります。
また、ナビを終了させても出発地と目的地の旗は保存されます。

●オービスについての注意点

本ナビにおけるオービス機能は、電波を検知して知らせるのではなく、地図のデータとしてあらかじめ埋め込まれていて、それを案内しています。

よって、オービスが実際は存在するのに、案内が行われない場合や既に撤去されている場合もあります。
また、反対車線のオービスに反応して案内することがあります。
音声で、「制限速度に注意して～」と案内しますが、交差点の音声案内が優先されて、その音声が流れない場合があります。

●交差点案内

ナビ走行中、次の交差点までの距離と車線の情報が表示されます。
交差点付近では拡大地図と分岐案内が表示されます。
音声案内は、直前と300m、500m手前で行われます。

その次の交差点情報

次の交差点情報

方面案内看板

設定モードの「基本設定」において、交差点案内を「矢印」にしている場合

拡大表示

●高速道路案内

ナビ走行中、高速道路を利用する場合は、
入り口案内、分岐案内、施設案内が表示されます。
音声案内は、直前と300m、500m、1km、3km手前で行われます。

高速入口の
・名称
・距離
・進入方向

高速入口イメージ

分岐までの距離・名称

分岐案内看板

分岐イメージ

ひとつ先の施設へ

施設案内
・種類と名称
・距離
・予想通過時間

施設案内表示を元に戻す

ひとつ前の施設へ

3-11. 周辺施設検索

周辺施設の検索について解説します。

周辺施設のボタンをタッチすると、地図の中心から距離の近い順に10km圏内で100件までの施設を検索することが出来ます。

① 地図画面上で検索したい場所を中心にして「周辺施設」ボタンをタッチします。

② 検索画面からジャンルを選び、リストから施設名をタッチします。

リスト移動

地図の中心からの距離(m)と方向

施設の詳細情報

③ 選んだ施設がある地図へ移動します。

吹き出し

※周辺施設データは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが存在しない場合があります。
また、データが古い場合があります。

3-12. 地点登録

地点登録の方法について解説します。

地図の場所を記録しておくことが出来ます。記録しておけば、ナビメニューの登録地点から、その場所へすぐに移動することが可能になります。

① 登録したい場所を中心にして「地点登録」ボタンをタッチします。

② 登録画面のアイコンと名前を編集して、「登録」ボタンをタッチします。確認画面で「OK」ボタンをタッチします。

- アイコン変更用左右ボタンでお好みのアイコンを選ぶ。
- 文字種ボタンで文字の種類を選ぶ。
- 【削除】ボタン、文字ボタンを使用して文字を入力する。

アイコン変更用
左右送りボタン

文字種変更

③ 登録が完了すると、地図に移動してアイコンと名前の吹き出しが地図に表示されます。

アイコンと吹き出し

●文字種の切り替えについて

地点登録の登録画面の下にある「文字種」ボタンをタッチするたびに、
文字種が切り替わります。

ひらがな

わ	ら	やゃ	ま	は	な	た	さ	か	あぁ
を	り	ゆゅ	み	ひ	に	ち	し	き	いぃ
ん	る	よょ	む	ふ	ぬ	つっ	す	く	うぅ
ー	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	えぇ
【削除】	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	おぉ

カタカナ

ワ	ラ	ヤャ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	アァ
ヲ	リ	ユュ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イィ
ン	ル	ヨョ	ム	フ	ヌ	ツッ	ス	ク	ウゥ
ー	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エェ
【削除】	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オォ

アルファベット

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
U	V	W	X	Y	Z				
【削除】									

数字、記号

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
.	+	−	*	/	=	#	!	?	'
(	)	@	:	;	_	[	]	&	%
<	>	¥	～	→	☆	◎	♪	α	β
【削除】	γ	×	々	〒	♯	♭	♂	♀	

（注）入力した文字を漢字に変換することは出来ません。

※入力パネルの使い方は「入力パネルの使い方」解説ページをご覧下さい。

※登録地点の確認や地図への移動、編集や削除については、ナビメニューの「登録地点」解説ページをご覧下さい。

3-13. 自宅の登録・自宅へ戻る

自宅へ戻る機能について解説します。

自宅を登録しておくと、すばやく自宅までのルート検索が行えます。
登録方法は地点登録と同じで、アイコンに自宅専用を選ぶだけです。

●自宅を登録する

① 自宅の場所を中心にして画面の右にある[地点登録」ボタンを
タッチします。

② 登録画面の下にあるアイコンをひとつ左に移動させて
「赤い屋根の家」に変えます。

赤い屋根の家

※登録名は「自宅」に固定されて、入力パネルが無効になります。

③「登録」ボタンで確認画面を出し、「OK」ボタンをタッチします。

④ 登録が完了すると、地図に移動して、赤い屋根の家アイコンと「自宅」の吹き出しが地図に表示されます。

アイコンと吹き出し

●自宅に戻る

①「ナビ用パネル」の「自宅へ戻る」ボタンをタッチします。

（注）自宅が登録されていないと、ルート検索に失敗します。

② 自宅で登録した場所が自動的に目的地になり、ルート検索パネルが表示されます。

●自宅の削除について

地点登録した自宅を削除することは出来ません。別の場所に設定すると、そちらに自宅が移動します。必ず地図上にひとつ存在することになります。

※ただし、設定画面で「出荷状態に戻す」を行うと、自宅も削除されます。

3-14. ナビメニュー

ナビメニューの機能について解説します。

●ナビメニューと地図画面の切り替え

地図画面の左下にある「MENU」ボタンをタッチすると、ナビメニューになります。またナビメニューの右上の「戻る」ボタンで、地図画面へ戻ります。

地図画面　　ナビメニュー画面

●ナビメニュー画面

「検索モード」「お出かけモード」「設定モード」をタッチすると、それぞれの操作画面へ移動します。
「音声ON」ボタンをタッチすると、ナビ走行中の音声案内のONとOFFの切り替え、横の「＋」「－」をタッチで音量調整が出来ます。

検索モード　お出かけモード　設定モード

音声案内のON・OFF　音量調整

音声ON時

音量調整

音声OFF時

（注）「音声ON」の表示で音量がゼロでないときに、ナビ走行中の音声案内が流れないときは、本体の主音量がゼロでないかご確認ください。
本体の主音量の設定は、本体の設定画面の説明ページをご覧下さい。

３-１５．検索モード

検索モードの機能について解説します。

●検索モードの画面

検索モードでは、以下の操作が行えます。
住所、施設、周辺施設、電話番号／マップコードの検索。登録地点と目的地履歴の一覧表示と編集。

住所検索
施設検索
周辺施設検索
検索モード画面
電話番号／マップコード検索
登録地点
目的地履歴

各パネルとタッチすると、操作画面へ移動します。
「現在地」ボタンをタッチで地図画面、「戻る」ボタンをタッチでナビメニューへ移動します。

※「周辺施設検索」については、地図画面の「周辺施設検索」解説ページをご覧下さい。同じ機能になります。

3-15-1．住所検索

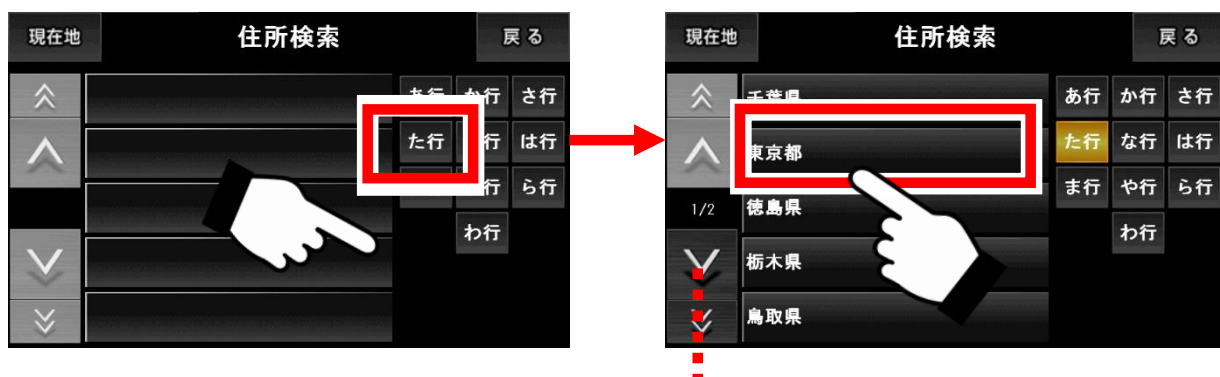
住所検索の方法について解説します。

住所検索は右の入力パネルをタッチしながら、
「都道府県→市区町村→町丁目→番地（号）」の順で絞り込みます。

① 検索モード画面の中の「住所検索」ボタンをタッチして、住所検索画面へ移動します。

例として、
「東京都八王子市元本郷町3-24-1」を検索します。

② 都道府県の「東京都（とうきょうと）」を探します。

入力パネルから「た行」をタッチすると、候補のリストが表示されます。「リスト移動」ボタンでリストを移動して、「東京都」を探します。見つかったら、それをタッチします。

リスト移動
（端の「<<」「>>」で10ページ分移動）

③ 市区町村の「八王子市（はちおうじし）」を探します。

入力パネルから「は行」をタッチして「八王子市」を探します。見つかったら、それをタッチします。

④ 町丁目の「元本郷町（もとほんごうまち）３丁目」を探します。

入力パネルから「ま行」をタッチして「元本郷町３丁目」を探します。見つかったら、それをタッチします。

住所入力の途中でも地図移動が可能ならば、右下に「地図表示」ボタンが現れます。
「地図表示」ボタンをタッチするとその場所の地図へ移動します。

⑤ 番地（号）の「２４－１」を入力します。

番地まで来ると入力パネルが数字に変わりますので、「２４－１」と順番にタッチしていきます。入力が終わり、「地図表示ボタン」をタッチすると、その住所の地図へ移動します。

吹き出し

※住所検索データは、全てをカバーしているわけではありません。
存在しない地域もございます。その場合「入力された住所が見つかりません。〇〇で地図を表示しますか？」と代わりの住所が提示されます。

3-15-2. 施設検索

施設検索の方法について解説します。

施設検索は入力パネルでキーワードを指定して検索します。検索結果は５０音順で表示されます。さらに、ジャンルで絞り込むことができます。

① 検索モード画面の中の「施設」ボタンをタッチして、施設名称検索画面へ移動します。

施設

例として、「秋葉原駅」を検索します。

② 入力パネルに「あきはばら」と入力して、「検索」ボタンをタッチします。

入力パネル画面

過去の検索履歴（最大５件）を表示することも可能です。
※入力パネルの使い方は「入力パネルの使い方」解説ページをご覧下さい。

③ 検索の結果から目的の場所をタッチすると、地図に移動します。

施設の詳細情報　吹き出し

※施設データは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが存在しない場合があります。
また、データが古い場合があります。

施設検索の方法（ジャンルで絞り込む）について解説します。

例として、「秋葉原駅」をジャンル「交通機関・道路施設」で絞り込んで検索します。

① 入力パネルに「あきはばら」と入力して、「検索」ボタンをタッチします。

入力パネル画面

② 「ジャンル指定」ボタンをタッチして、「交通機関・道路施設」をタッチします。

③ 検索結果が「交通機関・道路施設」で絞り込まれます。目的の場所をタッチすると、地図に移動します。

施設の詳細情報

吹き出し

3-15-3. 電話番号／マップコード検索

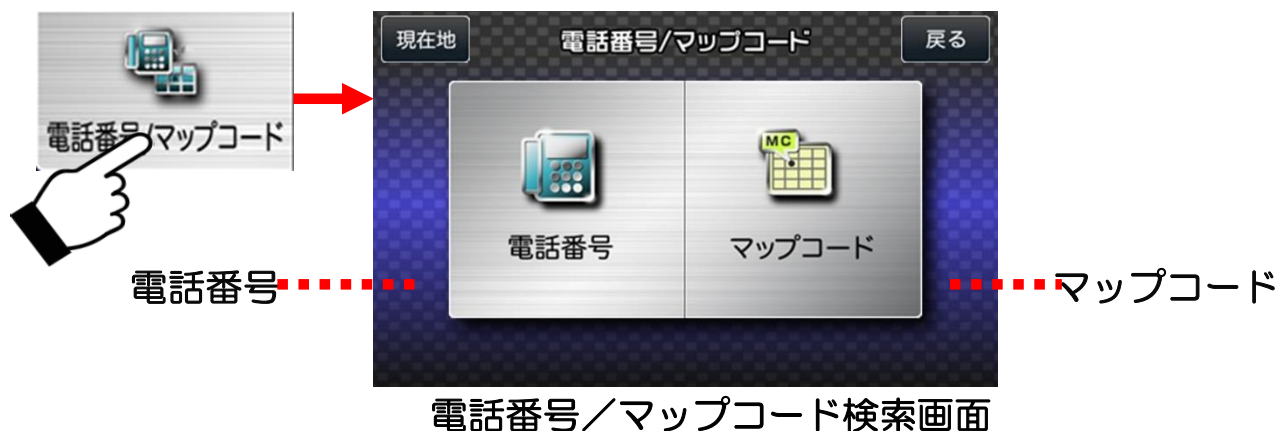
電話番号とマップコードによる検索の方法について解説します。

電話番号とマップコード検索は入力パネルから電話番号、マップコードを入力して検索します。

① 検索モード画面の中の「電話番号／マップコード検索」ボタンをタッチします。さらに、電話番号とマップコードどちらかのパネルをタッチします。

電話番号

マップコード

電話番号／マップコード検索画面

② 入力パネルから電話番号検索なら電話番号を、マップコード検索ならマップコードを入力して、「検索」ボタンをタッチします。

電話番号とマップコードどちらでも入力するデータが異なるだけで、検索方法は同じです。

※電話番号は、ハイフンを付けても付けなくても検索ができます。

※個人情報保護の観点から、個人宅の電話番号検索は出来ません。

③ 検索の結果、該当するデータがあれば「地図表示」ボタンをタッチして地図に移動します。

検索結果　　　　吹き出し

※電話番号データは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが存在しない場合があります。
また、データが古い場合があります。

●マップコードに関して

マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。
簡単な数字のコードで、緯度経度を表現することが出来る技術です。

詳しくは、下記WEBサイトをご覧下さい。
http://www.e-mapcode.com/

また、マップコードについてのお問い合わせには対応しかねます。

3-15-4. 登録地点

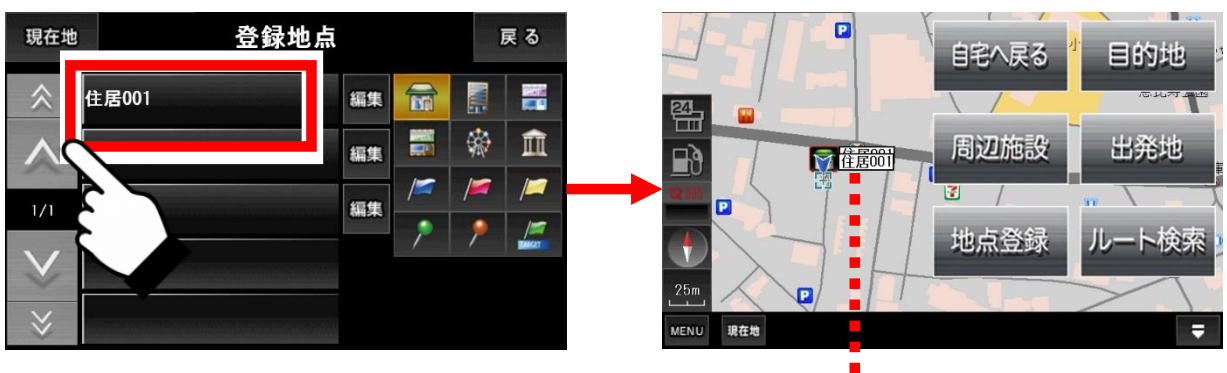
地図画面で地点登録した内容を確認、編集する方法について解説します。

●登録地点の地図へ移動する

①「検索モード」の中の「登録地点」ボタンをタッチして、登録地点画面へ移動します。

登録地点

② 目的の登録地点のアイコンを右のパネルから選び、タッチします。

③ そのアイコンで登録されている地点がリストに表示されます。その中から目的の登録地点をタッチすると、それがある地図へ移動します。

アイコンと同じ吹き出し2個

※ 同じ吹き出しが2個重なるのは、検索結果による吹き出しと、地点登録に保存された吹き出しが同じためです。登録地点からの地図表示は必ずこうなります。

※ 右下の「target」と書いてある緑色の旗のアイコンには、最初からいくつかの地点が登録してあります。

●登録地点を削除する

① 登録地点画面の中で削除したい登録地点の横にある「編集」ボタンをタッチします。

登録地点画面

② 編集画面の左下にある「削除」ボタンをタッチします。
確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。

編集画面

確認画面

③ 登録地点画面に戻り、削除が完了します。

登録地点画面

●登録地点の名前を変更する

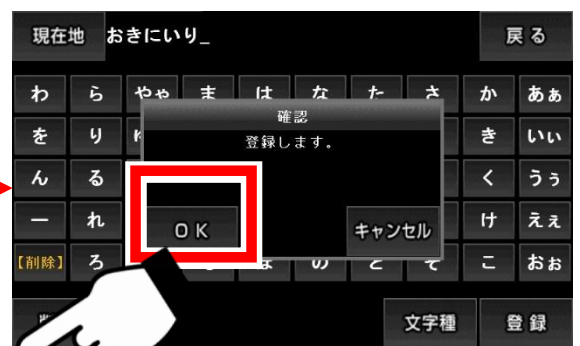
① 登録地点の画面の中で変更したい登録地点の横にある「編集」ボタンをタッチします。

登録地点画面

② 編集画面の入力パネルを操作して名前を変更します。

編集画面

※入力パネルの使い方は「入力パネルの使い方」解説ページをご覧下さい。

③ 変更が完了したら「登録」ボタンをタッチします。
確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。

確認画面

④ 登録地点画面に戻り、変更が完了します。

3-15-5. 目的地履歴

目的地履歴について解説します。

目的地履歴は、ルート検索で目的地として使用された場所（吹き出しが表示されている状態で目的地に設定した場所のみ）が、保存されています。

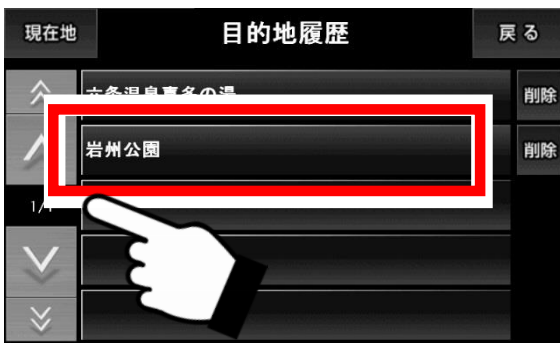
●目的地履歴から地図へ移動する

①「検索モード」の中の「目的地履歴」ボタンをタッチして目的地履歴画面へ移動します。

目的地履歴

② 目的地履歴として保存されているリストに表示されます。
その中からタッチすると、それがある地図へ移動します。

現在地 目的地履歴 戻る
岩州公園 削除

自宅へ戻る 目的地 周辺施設 出発地 地点登録 ルート検索 岩州公園

目的地履歴画面　　吹き出し

●目的地履歴を削除する

① 削除したい目的地履歴の横にある「削除」ボタンをタッチします。
確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。

現在地 目的地履歴 戻る
六条温泉喜多の湯 削除
岩州公園 削除
1/1

確認 削除します。 OK キャンセル

目的地履歴画面　　確認画面

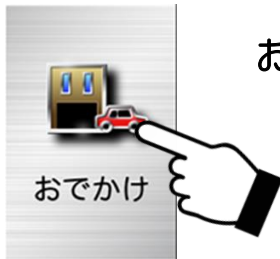
※目的地履歴に保存されるのは、検索などにより吹き出しが表示されている状態の場所を目的地として登録したものだけです。

3-16. お出かけモード

お出かけモードの機能について解説します。

お出かけモードは、車の運転中によく立ち寄るであろうショッピング・グルメ・観光・娯楽・スポーツといったスポットが集められています。

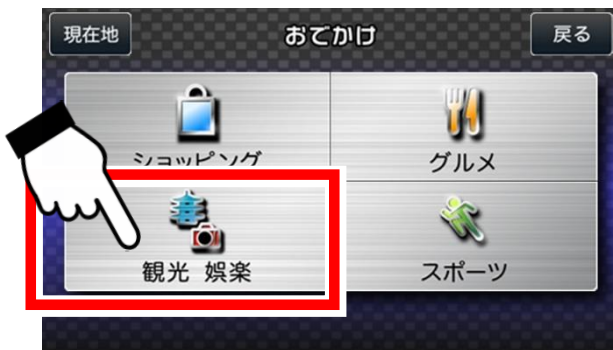
① ナビメニュー画面の「お出かけモード」をタッチすると「お出かけモード」の画面が表示されます。

おでかけ

お出かけモードボタン

例として、「浅草花やしき」の地図に移動します。

② スポット選択画面（お出かけモード画面）で「観光・娯楽」を選びその中のリストから「遊園地」をタッチします。

現在地 おでかけ 戻る
ショッピング グルメ
観光 娯楽 スポーツ

現在地 観光・娯楽 戻る
遊園地(336件)
2/3 観光名所(7084件)
映画館(560件)
動物園(283件)

スポット選択画面

③ 地域選択画面で地域を絞り込みます。
「た行」から東京、「た行」から台東区と選んでいきます。

現在地 遊園地》地域選択 戻る
東京都(17件)
鳥取県(2件)
さ行 た行 は行 ら行 わ行

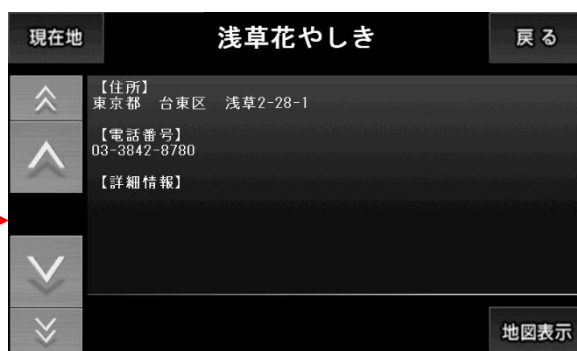
現在地 遊園地》東京都 確定 戻る
台東区(1件)
1/2
中央区(0件)
調布市(0件)
さ行 た行 は行 ら行 わ行

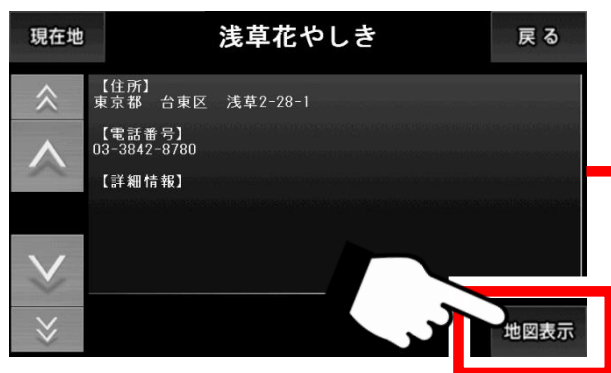
地域選択画面

※東京を選ぶと、右上に「確定」ボタンが現れます。この段階で「確定」ボタンをタッチすると、東京にある遊園地が検索対象となります。

④ 絞り込みが終わるか、途中で「確定」ボタンをタッチすると、検索結果のリストが表示されます。

リストの名前をタッチすると、⑥の地図表示へ

⑤ 目的のスポットの横にある「詳細」ボタンをタッチすると、そのスポットの詳細情報画面に移動します。

詳細情報画面

⑥ 詳細情報画面の右下にある「地図表示」ボタンをタッチすると、そのスポットの地図へ移動します。

詳細情報画面

吹き出し

※スポットデータは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが存在しない場合があります。
また、データが古い場合があります。

3-17. 設定

ナビの設定について解説します。
ナビメニュー画面の「設定モード」をタッチすると「基本設定」画面が表示されます。

設定

設定モードボタン

●基本設定

「基本設定」の中で有効にしたい設定をタッチして、チェックを付けます。

現在地　基本設定　戻る

項目	選択肢		説明
交差点表示	拡大する	拡大しない	ナビ走行中の交差点拡大
交差点案内	看板	矢印	交差点案内の看板と矢印の切替え
目的地方向線	あり	なし	ナビ走行中に目的地方向線
地図表示	平面	立体	地図表示の変更
地図色	昼	夜	地図色の変更

最初の頁へ
前頁へ
1/4
次頁へ
最後の頁へ

基本設定画面（1ページ）

現在地　基本設定　戻る

項目	選択肢			説明
地図色自動	自動	手動		地図色の変更方法
ETC使用	する	しない		ＥＴＣ使用の有無
文字サイズ	大	中	小	地図の文字サイズ
アイコン量	多	普	少	地図のアイコンの量
自車アイコン				自車アイコン種類

2/4

基本設定画面（2ページ）

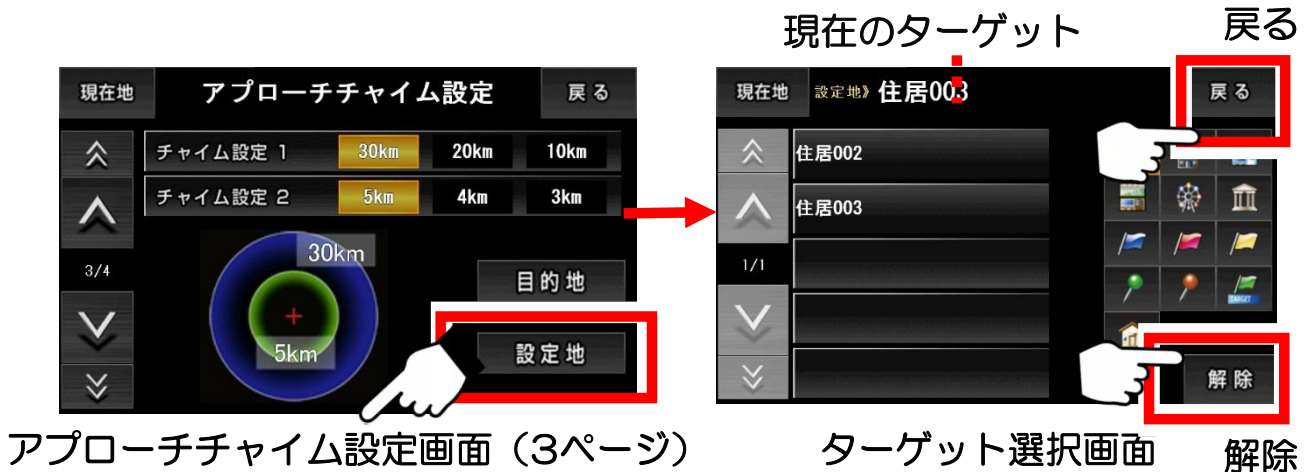
※「地図色自動」を自動にすると、時刻によって地図色を自動的に切り替えます。地図色を昼に固定する場合は、「地図色」を昼、「地図色自動」を手動に設定します。

●アプローチチャイム設定

登録地点や目的地をターゲットに選んで、距離を設定しておくと、現在地がその範囲に入ったとき、チャイムでお知らせします。

①「設定地」ボタンをタッチします。ターゲットにしたい登録地点を選び、タッチして上部の「設定地>>」に表示させます。表示されたら「戻る」ボタンをタッチして戻ります。

現在のターゲット　戻る

アプローチチャイム設定画面（3ページ）　ターゲット選択画面　解除

ターゲットの解除は、「ターゲット選択画面」で右下の「解除」ボタンをタッチします。「設定地>>」のところが空白になります。

② チャイム設定１、２の距離のところをタッチして、チャイムを鳴らす距離を設定します。

距離を「10km」に指定している場合、ターゲットに対して10km、9km、8kmと近付いた時に、3段階でチャイムを鳴らします。

チャイム設定 1	30km	20km	10km
チャイム設定 2	5km	4km	3km

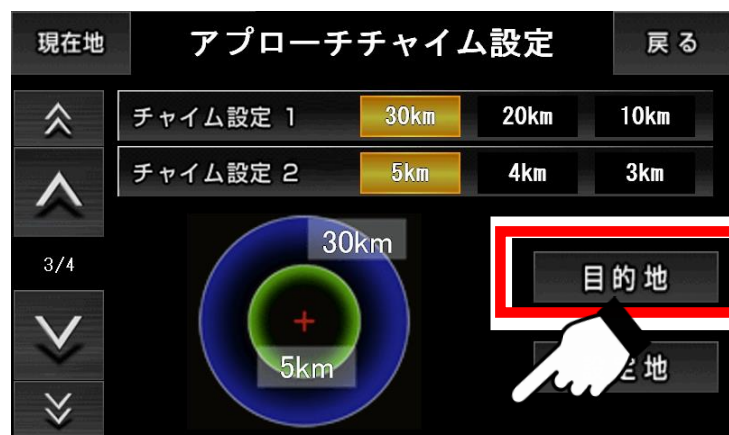
アプローチチャイム設定をしてナビ走行を行うと、自車からターゲットまで青い点線が引かれます。
また、右下にターゲットまでの距離を一定間隔で表示します。

15km

ターゲットまでの距離を
一定間隔で表示

③ 目的地をアプローチチャイムのターゲットに含める

アプローチチャイム設定画面の右下にある「目的地」ボタンをタッチして有効にすると、目的地に設定している地点もターゲットになります。

アプローチチャイム設定画面（3ページ）

目的地のターゲット設定

目的地 OFF時（背景が灰色）

目的地 ON時（背景が黄色）

目的地のターゲット解除は、「目的地」ボタンをもう1度タッチします。タッチする毎に、ターゲット設定のオン、オフが切り替わります。

●初期化

出発地／目的地を削除

出荷状態に戻す

アップデート

初期化画面（4ページ）

「出発地／目的地を削除」を行うと、出発地の旗・目的地の旗を削除します。

「出荷状態に戻す」を行うと、出発地の旗・目的地の旗、登録地点（自宅含む）や目的地履歴が削除され、お買い上げ時の状態に戻ります。

「アップデート」は、現時点で使用することはありません。
バージョンアップのときに使用します。
バージョンアップの状況や操作方法については、サポート用ホームページでお知らせします。

3-18. 入力パネルの使い方

入力パネルの使用方法について解説します。

●入力パネル

ナビメニューから施設検索でキーワードを入力したり、登録地点の登録名を編集したりする場合は、この入力パネルをタッチして行います。

わ	ら	やゃ	ま	は	な	た	さ	か	あぁ
を	り	ゆゅ	み	ひ	に	ち	し	き	いぃ
ん	る	よょ	む	ふ	ぬ	つっ	す	く	うぅ
ー	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	えぇ
【削除】	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	おぉ

文字の削除は、左下にある黄色の「【削除】」をタッチします。

小さい「ゅ」は、「ゆ」をすばやく2回タッチします。

濁音の「が」は、「か」をタッチした後、「゛」をタッチします。

文字をタッチすると、上部に吹き出しが表示されます。

（注）入力した文字を漢字に変換することは出来ません。

3-19．ウォーキングナビ

ウォーキングナビについて解説します。設定の手順は、ナビ走行（デモ走行）と全く一緒です。

① 地図を移動して行きたい場所を中心にします。

行きたい場所を表示するには、地図をタッチして移動して表示させる他に、ナビメニューにある検索機能や登録地点、履歴からも可能です。

② 地図画面の右下のボタンをタッチして「ナビ用パネル」を表示します。

地図画面

ナビ用パネル

③「ナビ用パネル」の「目的地」ボタンをタッチします。

ゴールの旗　ルート検索パネル

行きたい場所が目的地として設定されてゴールの旗が立ち、ルート検索パネルが表示されます。

④ ルート検索パネルの「ナビ走行」にタッチしてチェックを付けて ルートの種類にある「ウォーキング」をタッチします。

⑤ 現在地から目的地までのルート検索が始まります。

現在地が分かっていないときは、衛星の捕捉が始まります。そこで現在地が確定した段階で、ルート検索へ進みます。多少の時間がかかります。

⑥ ルートが表示されたら「案内開始」ボタンをタッチします。
あとは、ナビに従って走行します。

※ 現在地から目的地まで直線が引かれるので、目的地の方向が視覚的に分かり、大変便利です。

●ウォーキングナビの注意点

※「ウォーキング」を選んだ場合、徒歩走行に合ったルートになります。

※ ナビ中に音声案内は流れません。また、車両による道路交通規制の表示もされません。ご注意ください。

※ あくまでも歩行の目安として、実際の道路規制に従って、歩行してください。

※ ナビ画面をご覧になる際やナビ操作をするときは必ず立ち止り周囲の安全を確認してから行ってください。

※ ウォーキングモードは、自転車に使用できません。また、自転車専用道路地図は搭載しておりません。

3-20．よくある質問

Q、現在地が表示されません。

現在地はGPSを受信して表示しますが、数分程度かかる場合もあります。
GPSの電波が上手く受信出来ていない可能性もありますので、衛星配置図を
確認して、受信状態の良い場所へ移動する等、してみて下さい。

Q、ルート検索に失敗します。

ルート検索に失敗する場合は、出発地と目的地をずらす等して再度、検索
してみて下さい。また、実際のナビ走行では、出発地はGPSから受信した
現在地になりますので、GPSの受信状態を確認してみて下さい。

Q、ルート検索の結果がいつも通っているルートと違います。

ルートはナビソフトが計算した結果を表示しています。ルートによっては
お客様が望まれる結果にならない場合もあります。 ３種類あるルートの
計算方法を変える等してみて下さい。
結果のルートを変更する事は出来ません。

Q、自車とナビとの位置と進行方向が違うときがあります。

GPSのアンテナの性能や受信状態によって、位置にずれが生じたり、
進行方向が安定しない場合があります。

Q、検索しようとしても目的の場所が出てきません。

検索のデータが全てをカバーしていませんので、お客様が探している目的
の場所が表示されない場合があります。
その場合お手数でございますが、近くの場所の地図を検索してから地図上
をタッチして目的の場所へ移動する等、して下さい。

Q、音声が流れません。

ナビメニューの左下が「音声ON」の表示でボリュームがゼロでないこと
と、本体の音声がミュート状態（無音）になっていないか、このふたつを
確認して下さい。

Q、検索したルートに違和感がある。

ナビのルート計算は使用する道路の規模や施設などを参考になるべく
違和感の無いように本線優先でのルート案内を判断する様に作成して
いますが、例えば現在走行中の道路に対し側道に案内をして再度現在走
行中の道路に戻されるルートを引く場合など実際の走行経験から考えま
すと違和感があるルートになる場合があります。

3-21．施設アイコンの凡例

図書館
ATM
みずほ銀行
三井住友銀行
三菱東京UFJ銀行
りそな銀行
野球場
スキー場
運動施設
映画館
サーキット
観光
花のきれいなスポット
花のきれいなスポット
花のきれいなスポット
花のきれいなスポット
さくらの名所
紅葉 の名所
ドッグラン・ドッグスパ
味覚狩り
柿狩り
梨狩り
栗ひろい
潮干狩り
竹の子狩り
ジャガイモ掘り
松茸狩り
いちご狩り
キウイ狩り

さくらんぼ狩り
しいたけ狩り
ぶどう狩り
プラム狩り
ブルーベリー狩り
プルーン狩り
みかん狩り
もも狩り
りんご狩り
さつまいも掘り
やまいも掘り
わらび狩り
道の駅
ドライブイン
Esso
ENEOS
コスモ
Mobil
出光
昭和シェル
キグナス
ゼネラル
三井石油
ホクレン
SOLATO
JA-SS
三菱商事石油
帝石
カー用品店

バイク用品店
カーディーラー
バイク販売店
アップガレージ
オートバックス
イエローハット
コクピット
オートハローズ
オートアールズ
オートワールド
ドライバースタンド
オートウェイ
モンテカルロ
ファミリーユサ
ニッカ
オートハウスカル
クワハラ
サンジョウ
オートウェーブ
カムイ
ツルタ
ロードスター
タイヤ館
ジェームス
カルグ
タイヤセレクト
オートランド
グランドスラム
タイヤガーデン

タイヤタウン
タイヤランド
ミスタータイヤマン
ランドマーク
カルバン
南海部品
ドライバースタンド(二輪)
ナップス
ライコランド
カワサキ
日産
三菱
スズキ
トヨタ
ホンダ
マツダ
スバル
ダイハツ
ヤナセ
メルセデス・ベンツ
BMW
ボルボ
レクサス
フォード
AUDI
Volkswagen
ジャガー
フィアット
プジョー

日野
UDトラックス
ポルシェ
ｸﾗｲｽﾗｰ･ｼﾞｰﾌﾟ･ﾀﾞｯｼﾞ
CORNES
シトロエン
MINI
ランドローバー
ルノー
飲食店
ミシュラン
ジョイフル
吉野家
ココス
和食さと
ガスト
デニーズ
藍屋
夢庵
ロイヤルホスト
リンガーハット
レッドロブスター
ジョナサン
びっくりドンキー
バーミヤン
CASA
とんでん
フレンドリー
ファミール

餃子の王将
アトムボーイ
安楽亭
フォルクス
フラカッソ
サイゼリヤ
sizzler
ジョリーパスタ
さとすし半
イタリアントマト
ヴィクトリアステーション
ビッグボーイ
アンナミラーズ
トマトアンドオニオン
ステーキワン
華屋与兵衛
えちぜん
グラッチェガーデンズ
馬車道
すし半
ざめしや
木曽路
かに本家
とんかつ浜勝
長崎卓袱浜勝
ざめしや24
街かど屋
しゃぶしゃぶどん亭
めしや食堂

不二家レストラン
神戸屋レストラン
ﾍﾞｰｶﾘｰﾚｽﾄﾗﾝ･ｻﾝﾏﾙｸ
小吃坊
ペペサーレ
カプリチョーザ
モダンパスタ
ちりめん亭
マリンポリス
海鮮三崎港
海鮮アトム
しーじゃっく
にぎりの徳兵衛
にぎり長次郎
廻転寿司アトムボーイ
かっぱ寿司
くら寿司
元気寿司
すしおんど
スシロー
すし日和
はいから亭
焼肉屋さかい
炭火焼肉屋さかい
ステーキ宮
ステーキのどん
味の民芸
ドムドム
ケンタッキーフライドチキン

マクドナルド
ロッテリア
モスバーガー
ファーストキッチン
ミスタードーナツ
サーティワンアイスクリーム
ハーゲンダッツ
サブウェイ
クレープハウス・ユニ
フレッシュネスバーガー
ホブソンズ
ドトールコーヒーショップ
スターバックスコーヒー
タリーズコーヒー
シェーキーズ
スガキヤ
なか卯
松屋（食堂）
てんや
すき家
カレーハウスCoCo壱番屋
ペッパーランチ
一口茶屋
コンビニエンスストア
ファミマ！！
みんなのイチバ
ローソンストア100
ショップ99
セブンイレブン

- ローソン
- ファミリーマート
- サンクス
- サークルK
- ミニストップ
- デイリーヤマザキ
- am／pm
- スパー
- スリーエフ
- セイコーマート
- セーブオン
- ココストア
- ポプラ
- コミュニティ・ストア
- エブリワン
- ヤマザキYショップ
- ショッピング
- 三越
- 西武
- 東急
- 小田急
- 高島屋
- 大丸
- 松坂屋
- そごう
- 丸井
- 伊勢丹
- 阪神
- 阪急

- 近鉄
- 東武
- パルコ
- 京王
- 東急ハンズ
- ロフト
- ビブレ
- 丸井今井
- さいか屋
- 井筒屋
- 岡島
- 丸広
- 京阪
- 大和
- 天満屋
- 一畑
- 井上
- 岩田屋
- 遠鉄
- 大沼
- 川徳
- グランデュオ
- 京急
- 京成
- 山陽
- スズラン
- 玉屋
- 中合
- 中三

- 鶴屋
- トキハ
- 浜屋
- 福屋
- 藤崎
- 藤丸
- プランタン銀座
- 松木屋
- 松菱
- 松屋(デパート)
- 丸栄
- マルカン
- まるみつ百貨店
- 名鉄
- 八木橋
- ヤナゲン
- 山形屋
- ヤマトヤシキ
- リウボウ
- ロビンソン
- 池内百貨店
- めいてつエムザ
- さくら野百貨店
- 西條
- 福田屋
- LIVIN
- ルミネ
- そうてつローゼン
- アーガス

- ウエルマート
- ジョイ
- バリューセンター
- フードセンター
- ミセスマート
- ダイエー
- 東急ストア
- イトーヨーカドー
- 西友
- いなげや
- ヨークベニマル
- ヤマザワ
- 松坂屋ストア
- アピタ
- イズミヤ
- 万代
- ライフ
- 平和堂
- 関西スーパー
- 大丸ピーコック
- マルナカ
- イズミ
- ユアーズ
- フジグラン
- サニー
- マルキョウ
- サンリブ
- マルショク
- マルエツ

東武ストア
ベルク
三和
サミット
コープ
グルメシティ
清水フードセンター
オークワ
キョーエイ
タイヨー
とりせん
ヤマナカ
ヨークマート
丸久
相鉄ローゼン
コモディイイダ
Fuji
アップルランド
アルビス
オーケー
オギノ
カスミ
サンエー
トーホー
ハローズ
フクハラ
フレスタ
マックスバリュ
マルヨシセンター

ヤオコー
ラルズマート
ユニバース
近商ストア
原信
西鉄ストア
タウンプラザかねひで
ベイシア
Aコープ
ポスフール
阪急オアシス
エコス
サンディ
スーパー玉出
バロー
フレスコ
マミーマート
マルアイ
マルヤ
ゆめタウン
リオン・ドール
ジョイス
スーパー大栄
FEEL
フレッセイ
ピアゴ
成城石井
つるかめ
トライアル

丸和
イオン
さとう
TESCO
まいばすけっと
ディオ
ラ・ムー
肉のハナマサ
フレンドマート
アル・プラザ
ファッションセンターしまむら
シャンブル
バースデイ
ユニクロ
ジーンズメイト
靴下屋
ワークマン
ハニーズ
ライトオン
NEXT
カプルスクラブ
MOVIN
ハニークラブ
クロスオーバー
シネマクラブ
アベイル
マイティソクサー
ショセット
タカキューアウトレットストア

靴下屋デイリーソクサー
アメリカ屋
Wilkes Bashford
m. f. editorial
GLACIER
COLZA
Tabio HOMME
MALE&Co.
Shelly Coat
紳士服ゴトー
紳士服のコナカ
AOKI
Taka-Q
洋服の青山
紳士服はるやま
エフワン
semantic design
Perfect Suit FActory
紳士服マスカット
グッドヒル
SHIRTS CODE
ORIHICA
ヴィクトリア
アルペン
ムラサキスポーツ
スポーツオーソリティ
スーパースポーツゼビオ
ゼビオスポーツ
スポーツデポ

ICI石井スポーツ
ワードローブ
ゴルフ5
本間ゴルフ
二木ゴルフ
つるやゴルフ
ゴルフ・ドゥ
ヴィクトリアゴルフ
G・O・1
ゴルフパートナー
上州屋
フィッシングジャンボ上州屋
上州屋キャンベル
キャンベル
アウトドアワールド
フィッシュオン
エル・ブレス
好日山荘
ナフコ
カーマホームセンター
ホーマック
西村ジョイ
Jマート
島忠ホームセンター
ドイト
カインズホーム
カンセキ
コメリ
サンデー

ダイキ
ビバホーム
ケーヨーデイツー
セキチュー
HIヒロセ
アヤハディオ
グッデイ
くろがねや
サンワドー
ジャンボエンチョー
ジョイフル山新
ホームセンターいない
ニシムタ
ホームワイド
メイクマン
ロイヤルホームセンター
コーナン
ジュンテンドー
ダイユーエイト
ホームセンターバロー
ホームセンタームサシ
ジョイフル本田
ホームセンターかねひで
ナンバホームセンター
ユニディ
オリンピック
石丸電気
コジマ
でんきのセキド

ジョーシンデンキ
マツヤデンキ
ヤマダ電機
ラオックス
真電
デオデオ
ベスト電器
ノジマ
ミドリ電化
エイデン
100満ボルト
J＆P
ビックカメラ
ヨドバシカメラ
ケーズデンキ
ギガス
ダイナマイト
ベイシア電器
CaDen
コスモスベリーズ
ドンキホーテ
メガマート
ミスターマックス
ザ・ビッグ
島忠
IDC大塚家具
東京インテリア家具
ニトリ
IKEA

ベビーザらス
トイザらス
キデイランド
都道府県庁
市区役所
町村役場
駐在所・交番
官公署
裁判所
税務署
営林署
測候所
警察署
消防署
保健所
郵便局
自衛隊
大使館
小中学校
高等学校
大学
高専
短大
幼稚園・保育所
病院
NTT
銀行
工場
発電所等

煙突
電波塔
油井・ｶﾞｽ井
坑口
高塔
神社
寺院
記念碑
城跡
史跡・名勝・天然
ｷﾘｽﾄ教会
噴火口・噴気口
山
島
温泉・鉱泉
美術館・博物館
ﾄﾝﾈﾙ
灯台
重要港
地方港
漁港

施設アイコンは、予告無く追加や削除、デザインの変更が
行われる事があります。予めご了承ください。

4．制限事項

本製品には、以下の制限事項があります。

①本製品は、ＧＰＳの測位によりナビゲーションを行っています。
従って、ＧＰＳの測位が出来ない場所（室内や電波の入りずらい屋外等）
では利用できません。

②ＧＰＳの受信状況により車両の位置が地図に描かれた道路上に正しく
のらない場合があります。

③特にルートを設定しないフリー走行の場合、道路からはみだしたり、
実際とは異なる道路上を走行する場合があります。

④ルート案内はあくまでも目安であり、日時規制を考慮しています。
ただし、車種は考慮していません。

⑤目的地までの距離、所要時間、到着予定時刻は、あくまで目安として
ご利用ください。

⑥フェリーを使ったルート案内は行っていません。

⑦細街路もルート検索の対象です。ただし、細街路の整備状況は地図データ
によるため、ルート検索の対象外となる細街路もあります。

⑧自動リルートが行われるタイミングは状況により異なります。
ルートから離れた距離によって一律に行われるわけではありません。

⑨一般道優先でルートを引いた場合、一般道を優先しますが、必ずしも
一般道だけでルートを引くわけではありません。

⑩本機のルート案内において、時間規制表示等の交通ルールが定められて
いる場所では、そこでの交通ルール表示に従って走行してください。

GPS
Global Positioning System

【GPS】Global　Positioning　System
人工衛星を使った全地球測位システム。
宇宙部分（6つの異なる軌道に24の衛星NAVSTAR）、制御部分（5つのモニター局、1つの主制御局、3つのアップロード局）、ユーザー部分（GPS受信機）で構成されている。

【NAVSTAR】NAVigation satellite Timing And Rangin

GPS衛星に付けられた名前。NAVSTAR衛星は、軌道高度約20.000km、周回周期0.5恒星日（約11時間58分）、6枚の軌道面に4個ずつ合計24個の衛星で全システムを構成し、複数のセシウムおよびルビジウム原始時計を搭載している。

【アルマナックデータ】Almanac Data

利用可能な全衛星の概略の軌道周回情報で、1度取得すれば、1週間程度利用できる。

【エフェメリスデータ】Ephemeris Data

現在位置を担当する観測衛星の詳細な軌道周回情報で1度取得すれば、1時間程度利用できる。エフェメリス・データを利用して衛星の位置を求め、現在位置を計算する。

【ホットスタート】Hot Start

エフェメリスデータ、マルナマックデータ、時刻データ、前回測位データが有効な状態で測位を開始すること。

【ウォームスタート】Warm Start

詳細な軌道データはないが前回測位時の衛星捕捉に関するデータを利用して、衛星の捕捉を開始することで衛星の捕捉時間を短縮できます。

【コールドスタート】Cold Start

前回の測位から1ヵ月以上過ぎている場合や、前回の測位地点から500km以上離れた場合でGPSを行うときは、新しく衛星軌道情報を収得して初期状態から測位を開始すること。

6. お問い合わせ先

※電話番号の掛け間違いの無いように十分ご注意ねがいます。

発　売　元

機器に関する問い合わせ

株式会社　　カイホウジャパン

E-MAIL　：Info@kaihou.com

TEL　：042-631-5357

FAX　：042-631-5359

営業時間　：平日10：00～17：00（土日祝祭日は休み）

ナビソフトの操作方法

ソフトに関する問い合わせ

サポートページ　：http://www.mapnet.co.jp/kaihou

E-MAIL　：mapque@mapnet.co.jp

TEL　：03-3516-6080

FAX　：03-3516-6387

営業時間　：平日10：00～17：00（土日祝祭日は休み）

※地図内容、ナビモード時の動作に関しては、
こちらへお問い合わせください。